

長 長 長 幹 養 長 査 任

別記様式(第7条関係)







令和7年4月30日



桑名市議会議長 愛敬 重之 様



会派名 未来 代表者氏名又は議員氏名

近藤 浩



政務活動費収支報告書

桑名市議会政務活動費の交付に関する条例第7条第1項の規定に基づき、 令和6年度 政務活動費収支報告書を提出します。

1. 収入

政務活動費

2,800,000 円

2. 支出

| 科目 | 金額 | 備考 |
|----------|-----------|----|
| 調査研究費 | 481,510 | |
| 研修費 | 293,954 | |
| 会議費 | | |
| 広報•広聴費 | 1,926,617 | |
| 資料作成費 | | |
| 資料購入費 | 3,100 | |
| 要請•陳情活動費 | 8 | |
| 人件費 | | |
| 事務費 | 10,416 | |
| 合計 | 2,715,597 | 1 |

3. 残額

84,403 円

(注)備考欄には、支出の内訳を記載する。

会計帳簿

| 支払 番号 | 年 月 日 | 支払項目 | 内 容 | 収入 | 支 出 | 残 額 |
|----------|------------|--------|---------------------------------|-----------|---------|-----------|
| | 2024/4/15 | | 政務活動費 前期分 | 2,250,000 | | 2,250,000 |
| 1 | 2024/7/25 | 調査研究費 | 行政視察(神出学園・TURUMIこどもホスピス) | | 139,760 | 2,110,240 |
| 2 | 2024/8/26 | 事務費 | インク代 | | 3,635 | 2,106,605 |
| 3 | | 広報・広聴費 | 広報紙印刷代・折込代 | | 698,977 | 1,407,628 |
| 4 | 2024/10/18 | 研修費 | 全国都市問題会議 | ` | 225,384 | 1,182,244 |
| 5 | 2024/10/21 | 調査研究費 | 行政視察(カインズ桑名流通センター、USJC) | | 4,270 | 1,177,974 |
| | 2024/11/27 | | 政務活動費 戻入分 | -50,000 | 4. | 1,127,974 |
| | 2025/1/15 | | 政務活動費 後期分 | 600,000 | | 1,727,974 |
| 6 | 2025/2/7 | 調査研究費 | 行政視察(相生市、三木市、神戸人と防災未来 センター) | | 146,520 | 1,581,454 |
| 7 | 2025/3/5 | 調査研究費 | 令和6年度タブレット端末通信料(年間分) | | 190,960 | 1,390,494 |
| 8 | 2025/3/7 | 資料購入費 | 農業新聞 2 月分 | | 3,100 | 1,387,394 |
| 9 | 2025/3/12 | 事務費 | インク代 | | 6,781 | 1,380,613 |
| 10 | 2025/3/13 | 広報・広聴費 | 広報紙印刷代・折込代 | | 698,000 | 682,613 |
| 11 | 2025/3/27 | 研修費 | 地方制度研究会 3 月勉強会、地方議員研究会 | | 68,570 | 614,043 |
| 12 | 2025/3/31 | 広報・広聴費 | 広報紙印刷代(伊藤知美議員) | | 65,000 | 549,043 |
| 13 | 2025/3/31 | 広報・広聴費 | 広報紙印刷代(近藤浩議員、水谷憲治議員、藤 本直子議員) | - | 464,640 | 84,403 |

支払伝票

| 会派名又は議員名 | 未来 | 会派代表者 又は議員印 | | | | | | |
|----------|--|----------------|------------|--|--|--|--|--|
| 会 計 年 度 | 令和 6 年度 | 支払番号 | / | | | | | |
| 支払項目 | 4 | 調査研究費 | | | | | | |
| 検収年月日 | 令 | 令和6年7月25日 | | | | | | |
| 支払年月日 | 令 | 和6年7月25日 | | | | | | |
| 支 払 金 額 | | 139,760 円 | | | | | | |
| 支 払 先 | | JR他 | | | | | | |
| 使 途 内 容 | 行政視察(神出学園・TURU ス) | MIこどもホスピ | 139, 760 円 | | | | | |
| 備考 | ・交通費 73,260円 ・宿泊代 45,500円 ・朝食代 5,000円 ・夕食代 10,000円 ・手土産代(2か所) 6,000円 | | | | | | | |

※領収書及び内容を証する書類を裏面貼付するか添付してください。

※備考欄には按分根拠等、支払の内容説明が必要な場合記入してください。

| 整理番号 | / | | | | |
|-------------|--------|--|--|---------|--|
| 士山利日 | ☑調査研究費 | □研修費 | □会議費 | □広報・広聴 | 曹 □資料作成費 |
| 支出科目 | □資料購入費 | □人件費 | □事務費 | □要請・陳情 | 費 |
| | 2,5 | +38.A | | | |
| 領心 | | 市議会 | 未未 | 様 No | |
| | 金 額 | 74 | 550 | Ø | |
| 内 訳 | 但 | | | | |
| 現金 | | | · (n | | |
| 小切手 | | The second secon | The second secon | Eに領収いたし | ました |
| 手 形 | | ーラック | ker Adbik | 式会社 | |
| | | | 247 | 1 112 | 入印紙 |
| 消費税額等(%) | | | | | 1.7 fr. 1.7 fr |
| 消費稅額等(%) | | TEL O | 511. 20/2517 | | _=== |
| | 豆蚵 | 番号 | | | GR1619 |

領収証

令和6年7月24日

金額羊6、000、一個しきかけて、サントに領収いたしました。

桑名の千羽鶴 和紙取扱所

水曜日・木曜日

桑名の千羽鶴 和紙取扱所 代表 郷司 房夫 〒511-0088 桑名市南魚町86

Tel 0594-22-2717

領収書等 添付合計金額

51,500 円 (内、政務活動費充当額 51,500 円)

| 立 | 領 P P P P P P P P P P | □資料購入費 署 | □人件費 No.11422066 i i i i i i i i i i | □事務費 | |
|-----------------------------------|---|---|---|------------------------------|---------------------------------|
| Receipt 自著 | Receipt 自 領収年月日 決済額対対額 (10%対対の (8%対対の 購入 購入 (8%) (8%) (8%) (8%) (8%) (8%) (8%) (8%) | 2024。 現金 3,200一 ,000-)消費 | 7.18 | 0 | |
| ※ 自己都台により津にて下車したため、 ・乗車券 4.510 | 24-7-18 13:4 程 (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) | 東 東 大 18 18 18 18 18 18 18 18 18 18 | 税¥0- ts 印紙税申告納 付につき 利税務署 で、30 No.11422061 No.11422061 様 7・18 脱¥0- ts 付税 税 税 移 利 税 税 税 税 税 税 税 利 に の よ り に り に り に り に り に り に り れ し れ り も り も り も り も り も り も り も り も り も り | 7米斗定 人200円 獨活動費 女子家 1 | 駅-No 51308070 窓口-No 101 領 収 書 様 |
| | ※ 自己都合にようの分の乗車 | ソ津にて下車し 券を正文格活動費 | たため、 | | • 異車券 4.510 |

領収書等 添付合計金額

63,710

(内、政務活動費充当額 62、9/0 円

円)

桑名市議会

会派 未来_#

この度は、弊社をご利用頂き誠に有難うございます。 下記の通りご請求申し上げます。

ビーラックトラベル株式会社

三重県知事登録旅行業第3-348号

〒511-0074 三重県桑名市南寺町63番地

TEL 0594-87-5123-4-2-0594-87-5139

担当者:

ご請求金額

45,500

円(消費税込)

御利用日

令和 6年 7月 25日(木)

| 項目 | 数量 | 単価 | 金額 | 消費税(10%) | 備考 |
|-------|----|-------|--------|----------|-----------|
| 御宿泊代 | 5 | 9,100 | 45,500 | 0 | シングル・素泊まり |
| 事務手数料 | 0 | 500 | 0 | 0 | |
| 取扱費 | 0 | Ø | 0 | 0 | |
| 合計 | | , 0 | 45,500 | 0 | |

振の場合は下記口座までお振込み下さい。

Arzwinozok.

銀行名

百五銀行

支店名

員弁支店

口座番号

普通預金

口座名義

ビーラックトラベル株式会社

誠に恐れ入りますが、振込手数料はお客様でご負担いただきますようお願い申し上げます。

ご利用有難うございました。

| 整理番号 | | | | | |
|-------|--------|------|------|---------|--------|
| +1110 | ☑調査研究費 | □研修費 | □会議費 | □広報・広聴費 | □資料作成費 |
| 支出科目 | 口資料購入費 | □人件費 | □事務費 | □要請・陳情費 | |

領、収。書 こ利用目付。**2024年**-7月**26**日

在即去国土国土田东西土地东

取引内容 きつぶ購入 支払内容 現金

¥1020-

(現金: 1020円 カード: 0円)

伝票番号 69800 新太阪→鶴見録地(3人后)

・この領収書は大切に保存してください

・ご利用ありがとうございます。

ご利用ありがとうこざいます。 新大阪駅 **2E** 号機発行 大阪市高速電気軌道株式会社

barbara in a in a in a in a in a in a

領 収 **書** 二利用目付 2024年「7月26日

上取引内容 ごきっぷ購入 支払内容」、現金

¥680-(現金 680円 カード 0円) 佐無番号 69801 新龙人一概见绿地(2人后)

この領収書は大切に保存してください

ご利用ありがとうございます

新大阪駅 2E 号機発行 大阪市高速電気軌道株式会社

領心収書。 三利用日付 2024年 7月26日

RELEGIONE 取引内容 きっぷ購入

支払内容 現金 ¥480— (現金 480円 カード: On)

心得此→积石(2人分)

この領収書は大切に保存してください

ご利用ありがとうございます。

鶴見綾地駅 16 号機発行 大阪市高速電気軌道株式会社

Dedebébébébébé

取引内容 きっぷ購入 支払内容 現金

¥720 (現金 720円 カード 0円)

公共 公共 公共 公共 19 26656 图别。 承未/官(3人分)

この領収書は大切に保存してください

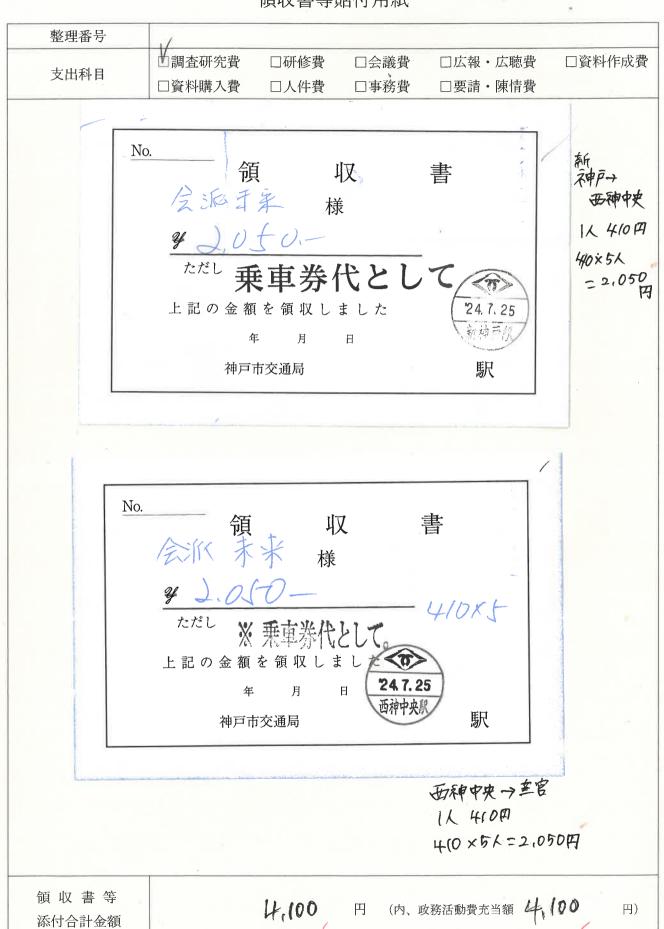
こ利用ありがとうこざいます。

鶴見緑地駅 10 号機発行 大阪市高速電気軌道株式会社 大阪市高速電気軌道株式会社

領収書等 添付合計金額

2,900 円 (內、政務活動費充当額 2,900

円)



| 領収書等 | ·貼付用紙 , , , , , , , , , , , , , , , , , , , |
|--|--|
| 整理番号 | |
| 支出科目 | □会議費 □広報・広聴費 □資料作成費 |
| □資料購入費 □人件費 | □事務費 □要請・陳情費 |
| 領 収 書 Receipt 原収年月日 20247.26 金 読 ¥140 (消費税等込み)(税10%) IA内容 JR乗車券類 JR tickets (IAS) 登録番号 Ti120001959675 | 領 収 書 Receipt 領収年月日 20247.26 金 額 ¥280 (消費税等込み)(税10%) 購入内容 JR乗車券額 JR tickets |
| ・ 直日本旅客鉄道株式会社 西日本旅客鉄道株式会社 表ノ宮駅 | ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ |
| · 0.4 発行 | 券 A 04発行 伝票番号 81152 |
| 領 収 書 Receipt 領収年月日 20247.25 金 額 ¥570 (消費税等込み) (税10%) 湯入内容 JR乗車券差 JR tickets 三宮→ 千大移し では、大きり、 では、大きり、 を経済等 T1120001059675 西日本族を鉄道株式会社 三ノ宮駅 巻E01発行 保票番号 04758 | 領 収 書 ※ X を X を X を X を X 様 領収年月日 20247.26 金 額 ¥280 (消費税等込み)(税10%) 購入内容 JR乗車券額 JR tickets ※ X を → を A X で → を A X で |
| 領 収 書 Receipt Receipt (20247.25 金 額 ¥1,140 (消費税等込み)(税10%) | 領 収 書 (報収年月日 20247.25 金 版 ¥1,140 (消費税等込み)(税10%) |
| | |

領収書等 添付合計金額

3,550

円 (内、政務活動費充当額 3,550

円)

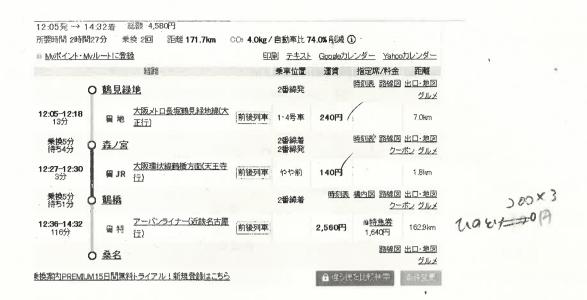
活動実績旅費明細書

6年 令和 7月 26日 会派代表者 会 派 名 未来 又は議員印 又は議員名 支払項目 調查研究費 近藤浩 水谷憲治 参加者氏名 支払番号 南澤幸美 神出学園・TURUMIこどもホスピス 会計帳簿記入 場所(調査先) 計算確認印 2024/7/25~26 年 月 日 差 引 額 算 額 精 算 額 概 円 14,980 0 円 14,980 円 (1人分) (1人分) 特急·急行券 路線 • 日当 乗車駅名 時刻 降車駅名 時刻 キロ数 車賃 宿泊 月 日 座指普通 列車名 桑 関西線 名 古 屋 7 25 名 4,510 4,160 新幹線 新神戸 名 古 屋 西神・山手 西神中央 410 新神戸 西神•山手 宮 410 西神中央 線 東海道山 新大阪 570 宮 陽本線 大阪사口 心斎橋 7:26 新大阪 340 長堀鶴見緑 鶴見緑地 心斎橋 地線 長堀鶴見緑 240 鶴見緑地 森ノ宮 地線 140 森ノ宮 大阪環状線 鶴 橋 2.560 1,640 名 鶴 橋 近鉄 桑 0 0 0 0 0 0 概 算 額 0 0 5,800 0 算 額 14,980 9.180 精 過不足の理由 ※2名については、自己都合により鶴橋→桑名ではなく、鶴橋→津で下車したため、その区 考 備 間の乗車賃は1人あたり2,040円で認定する。また、鶴橋⇒津は「ひのとり」に乗車しているが、 その分の特別料金1人200円については、自己負担することとした。

活動実績旅費明細書

令和 6年 7月 26日 会派代表者 会 派 名 未来 又は議員印 又は議員名 支払項目 調查研究費 藤本直子 参加者氏名 伊藤知美 支払番号 会計帳簿記入 場所(調査先) 神出学園・TURUMIこどもホスピス 計算確認印 2024/7/25~26 年月日 引 差 額 精 算 額 概 算 額 円 14,160 円 0 円 14,160 (1人分) (1人分) 特急·急行券 路線 • 車賃 日 当 宿泊 乗車駅名 時刻 降車駅名 時刻 キロ数 月 日 列車名 座指 普通 関西線 名 古 屋 7 : 25 桑 4,510 4,160 名 古 屋 新幹線 新神戸 西神·山手 西神中央 410 新神戸 西神·山手 宮 410 西神中央 東海道山 宮 新大阪 570 陽本線 7 : 26 大阪外口 心斎橋 新大阪 340 長堀鶴見緑 鶴見緑地 心斎橋 地線 長堀鶴見緑 240 森ノ 宮 鶴見緑地 地線 大阪環状線 鶴 橋 140 森ノ 宮 2,040 1,340 津 鶴 橋 近鉄 0 0 0 0 0 0 概 算 額 0 0 5,500 0 精 算 額 14,160 8,660 ζ 過不足の理由 ※2名については、自己都合により鶴橋⇒桑名ではなく、鶴橋⇒津で下車したため、その区 備 考 間の乗車賃は1人あたり2,040円で認定する。また、鶴橋⇒津は「ひのとり」に乗車しているが、 その分の特別料金1人200円については、自己負担することとした。





| =&Dyy=2024&Dmm=7&Ddd=26&Dhh=16&Dmn1=0&Dmn2=6&Cway=0&Cfp=28kintone XMF Remote 負担金確認 政務活動曹 | > 60分後> 終電 + 出口・地図 + 0一ボン + 標内図 + 駅情報 + レンタカーたびい 2.040円 % 4 | 8 | eカレンダー Yahooカレンダー アジア最大級スタートアップイベント「Sus 質力 目を下料金 非常 時刻を 独内図 路線図 出口・地図 | ★もつと見る申却表 グルメ出口・地図事権超 |
|--|---|---|--|--|
| *** [NISSTR 2017] ** 1 | 始発 〈60分前 〈30分前 〈10分前 〈5分前 おすすめ順 到着が早い順 所要時間順 乗換回数順 安い順 経路1 16:06発 → 17:22 音 (1時間16分 乗換 0回 3.5 経路2 16:29発 → 18:38 音 20時間分 乗換 1回 2.0 | 1 | Myボイント・Myルートに登録 2,040円 15.06-17:22 16.06-17:22 | 便利な境能使ってみませんか? 奏換案内PREMIUM Amazonで販売中上 |

会派未来 視察日程表

視察先 神出学園・TURUMIこどもホスピス 日程 7月25日(ホ~26日(金)

| 料 | 桑名駅集合 | 0.40 |)) | | | | | | | | | | |
|--------------------------|---|---|---|---|------------------------|------------------|--|---|---|--|---|--|--|
| 1月25日(3)~26日(3) スケジュール | 桑名駅8:59発 (JRみえ4号名古屋9:22着) → 9:58名古屋駅 (新幹線のぞみ115号) →11:02新神戸駅 (昼食) | 12:13新神戸駅発(神戸市営地下鉄、西神・山手線 西神中央行)→ 12:47着西神中央駅→ (タクシー) 13:30神出学園 | 15:30神出学園発 (タクシー) → 16:00発西神中央駅→ (神戸市営地下鉄、西神・山手線) → 16:32三ノ宮着 | JR三ノ宮駅16:43発(JR東海道山陽本線各停)→ 17:29着JR新大阪駅 | | [宿泊先] ホテルガーデンパレス | 12:30 ホテル発〈シャトルバス〉→ 12:49新大阪発(御堂筋線・天王寺行)→13:03心斎橋着 | 13:08心斎橋駅発(長堀鶴見緑地線・門真南行)→13:30鶴見緑地駅着 → 〈徒歩〉→13:45TURUMIこどもホスピス 視察 | 15:15TURUMIこどもホスピス発 → 〈徒歩〉→ 15:32鶴見緑地駅発(長堀鶴見緑地線・大正行)→15:44森ノ宮駅着 | → 15:57森ノ宮駅発(JR大阪環状線・鶴橋天王寺方面)→ 16:00鶴橋駅着 → 16:06鶴橋駅発(特急ひのとり) | → 17:22津駅着 → 17:27津駅発(近鉄名古屋線特急) → 17:59桑名駅着 | | |
| 日本 | | | | 7/25 | $\widehat{\mathbb{K}}$ | | | | | 7/26 | (争 | | |
| | | | | | | | | | | | 2日目 | | |

視察報告

報告者 南澤幸美

視察先神出学園・TURUMI こどもホスピス視察日時令和6年7月25日(木)・26日(金)視察事項 1. 神出学園・不登校生徒の学園2. TURUMI こどもホスピス・こどもホスピス

1. 神出学園について

対応者:兵庫県立神出学園校長・榎本好子、副校長・小林憲幸

神出学園は県内在住の中学校卒業から23歳未満の人を対象に不登校等によって心に悩みを抱える人、生き方・進路発見への意欲のある人、体験活動や寮での共同生活ができる人、高等学校に在籍している人でも入学可能で一週間3泊4日の日程でおこなっている。また、通信制高等学校との連携も行っている。学園のプログラムとしては動物とのふれあい、スポーツ、音楽、読書など、料理、クラフト、ガーデニング等、

学園生の実際として、発達障害・知的障害、精神疾患・身体疾患、家庭の課題がある。 全国的に不登校等家庭的に子育てに悩んで見える方の学園としての運営に対して、なかな かこのような学園の運営は大変と思いますが、自己に対する理解を深め、自らの進路を見 いだすことができるよう支援をしていることに感心させられました。

2. TURUMI こどもホスピスについて

日本には小児がんや先天性疾患など、命に関わる病気や障害がある子供が推定2万人いるとされている。病と向き合うことが暮らしとのほとんどとなり、家と病院だけを往復していることも多い。そんな子供たちに、子供らしい時間を過ごしてもらうため、遊びや学びを存分に楽しめる場所が、このこどもホスピスである。日本で初めての民間こどもホスピスで2016年に大阪市の鶴見緑地の一角に設立された。

スタッフは看護師、保育士ら専門スタッフが、重い病気の子と家族の友として寄り添 う。病院から独立した立場で、運営は地域の企業や個人からの寄付金で賄っている。人件 費などは年間約9千万円の支出がある。

こどもホスピスは企業や個人の寄付金で運営され、財源は寄付で安定した運営が必要である。日本には欧米と違い寄付文化が発達してないため日本では容易ではないと思いました。

視察報告書

議員名: 藤本 直子

1. 視察先 : 神戸市西区・大阪府鶴見区

2. 視察日時:令和6年7月25日(木)~7月26日(金)

3. 視察事項:神出学園・TURUMI こどもホスピス

4. 視察を通しての考察・参考となった事例・感想等

神出学園

県立の唯一の宿泊型フリースクールであり、2年間通う。兵庫県内在住で中学校卒業 から23歳未満の不登校やひきこもりの生徒を対象としています。80人定員ですが現在は30 名在籍している。授業ではなくプログラムと呼び自らやりたいことを選択します。高校卒業 の扱いにはならない。支援の目標としては①自己理解を深める②対人関係能力を伸ばす③自 立心を身につける④適切な進路選択ができることを目指し、「自分は生きていていいんだ」と 本当の居場所に飛び立っていってほしいと校長先生も言われていました。学校行事も行われ 夏祭りでは動物の世話やバンド活動、出店での体験は大きな成長にもつながるとのことでし た。入学時に8万円、月納金は35,000円です。3食は手作りで栄養のバランスも考えられて おり食育という観点からみても素晴らしいと思いました。現在の物価の上昇を考えると、し んどいそうです。学園にかかる経費は県からの補助だそうですが、充分とは言えず、また 施設も設立されてから30年経過し老朽化してきたことや、性の多様化に施設が対応できてい ないなどの問題点もわかりました。オンライン等を活用しての通信高校との連携ができれば 単位の取得も可能になるので教育委員会にお願いしたいとのお話もされていました。 OB の会や親サポの会もあり保護者同士の交流の場があることはいいと思います。 不登校や引きこもりが多い中、豊かな自然の中で様々な体験活動を通して自らの進路を具体 的に捉え、将来的な社会自立に繋げる支援をしてくれる学校は三重県にはないのでぜひ 設立してほしいなと思いました。校歌もいい歌でした。

TURUMI こどもホスピス

ホスピスと聞くとなんか悲しい感じがしますが、建物もおしゃれで中も明るくてびっくりしました。ここには主にがんや心臓病、神経疾患を抱えたお子さんのご家族が「病気だから」と諦めていた同世代の子どもたちが当たり前に経験していることを経験させてもらえる施設です。一日3家族宿泊でき、遠方から来られる方もいるそうです。この施設は日本初の民間経営で主な財源は寄附になります。運営には年間1億かかりますが100%寄付で賄われています。昨年度1億5千万集まったそうです。家族でお泊りしたり、プール遊びをしたり家族でお風呂に入ったりする当たり前のことからYouTube配信やカラオケやゲーム配信ができる部屋もあり、第二の家のような存在です。今の日本には多今を脅かす病気の子どもたちに必要な遊びや学び憩いの時間を提供できる施設が充分ではありません。こどもや家族が苦悩を抱え、社会から孤立しがちです。病気であってもその子らしい成長の機会が得られ家族が前向きに人生を歩むことができる社会が必要と感じました。

中部地方でも愛知で設立を目指している団体があり資金面で課題を抱えているそうです。 支援の輪が広がることを願っていますし、行政としても連携していく必要があると思いました。

氏名 水谷 憲治

| 日 時 | 2024年 7月 25日 (水) ~ 7月 26日 (金) |
|--|---|
| 日 時 | 別紙のとおり |
| TTI log とa | ① 兵庫県立 神出学園(25日) |
| 研修名 | |
| 場所等 | ② 大阪市鶴見区 TURUMIこどもホスピス (26日) |
| | ① 不登校・ひきこもり者の自分らしい生き方とは |
| 目的・内容 | ② 小児緩和ケア 普及の礎となる共通理解とは |
| ① 全国初の全 | 寮制フリースクール『神出学園』に訪問、その成り立ちと開校後の運営その他 |
| 生徒たちの日 | 日常生活についてお話を伺った。 |
| ———— ゆとりと潤v | いのある共同生活の中で、自然、人及び社会とのふれあいを通じて自己に対する |
| 理解を深め、 | 自らの進路を見出す事が出来る様支援することにより、心豊かな青少年の育成を |
| ──図る為に創込 | Zされた学園である。 |
| | と『一条校』では無い為、高校卒業資格与えられないが、個々の事情により、引きこ |
| ŧ | |
| | よど学校に通えなくなった中学卒業以上の生徒が(理由はそれぞれであるが)、再び |
| 元気を取り戸 | 良し、自分づくりと生き方探しをする場所としての位置付けで、本人の強い意志を |
| | 5為、個に適した支援をされている施設であるとの事。 |
| | いうよりも『体験プログラム』として自己理解を深め、正しい職業観を培い個性の |
| | よがら自主性や協調性を体得、また対人関係能力を錬磨し円滑な人間関係を構築する |
| | レを学んでいる。 |
| | 能な体験活動を通じ自らの興味・関心や能力・適性への理解を深め、自分に適した ・ |
| | けられるようになり、自分らしい生き方を見つけられる事と思う。 |
| | 園での生活により活路を見出し、自らの足で人生を歩んでいる。 |
| | っての見学(経験)で、多くの事が学ぶ事ができた。 |
| | |
| | 』・・・当初、自分の中では、終末期を迎える病院と思い込んでいた。 |
| | |
| | |
| 然しこの加 | 施設は、一般的なソレとは異なり、友達と遊んだり、勉強したり、家族とゆっくり |
| 然しこのが | 施設は、一般的なソレとは異なり、友達と遊んだり、勉強したり、家族とゆっくり とが出来る、我々が当たり前としている経験が出来ない事。 |
| 然しこのが 過ごすこる 生命を脅力 | 施設は、一般的なソレとは異なり、友達と遊んだり、勉強したり、家族とゆっくり が出来る、我々が当たり前としている経験が出来ない事。 いす病気の子ども達が、病院や家でずっと我慢してきた『やってみたいこと』が |
| 然しこのが 過ごすこる 生命を脅か できる、 ² | 施設は、一般的なソレとは異なり、友達と遊んだり、勉強したり、家族とゆっくり とが出来る、我々が当たり前としている経験が出来ない事。 いす病気の子ども達が、病院や家でずっと我慢してきた『やってみたいこと』が としてそれを応援する施設でした。 |
| 然しこのが 過ごすこる 生命を脅力 できる、 今回初め | 施設は、一般的なソレとは異なり、友達と遊んだり、勉強したり、家族とゆっくり とが出来る、我々が当たり前としている経験が出来ない事。 いす病気の子ども達が、病院や家でずっと我慢してきた『やってみたいこと』が としてそれを応援する施設でした。 ここの様な施設が有る事を知り、見識の狭さ、浅さを痛感した。 |
| 然しこのが 過ごすこ。 生命を脅力 できる、 今回初めて 立ち上げた | 施設は、一般的なソレとは異なり、友達と遊んだり、勉強したり、家族とゆっくりとが出来る、我々が当たり前としている経験が出来ない事。 いす病気の子ども達が、病院や家でずっと我慢してきた『やってみたいこと』が としてそれを応援する施設でした。 ここの様な施設が有る事を知り、見識の狭さ、浅さを痛感した。 いら開設、運営に関しお話を伺い、スタッフの皆様の崇高な理念、愛情、努力を |
| 然しこのが 過ごすこる 生命を脅力 できる、 今回初めて 立ち上げた 感じた。 | 施設は、一般的なソレとは異なり、友達と遊んだり、勉強したり、家族とゆっくり さが出来る、我々が当たり前としている経験が出来ない事。 いす病気の子ども達が、病院や家でずっと我慢してきた『やってみたいこと』が としてそれを応援する施設でした。 ここの様な施設が有る事を知り、見識の狭さ、浅さを痛感した。 いら開設、運営に関しお話を伺い、スタッフの皆様の崇高な理念、愛情、努力を メインとなる出資者、所謂パトロンが居る訳でなく、多くの皆様からの温かい御支援 |
| 然しこのが 過ごすこる 生命を脅力 できる、 今回初め 立ち上げた 感じた。 により運 | 施設は、一般的なソレとは異なり、友達と遊んだり、勉強したり、家族とゆっくりとが出来る、我々が当たり前としている経験が出来ない事。 いす病気の子ども達が、病院や家でずっと我慢してきた『やってみたいこと』が としてそれを応援する施設でした。 ここの様な施設が有る事を知り、見識の狭さ、浅さを痛感した。 いら開設、運営に関しお話を伺い、スタッフの皆様の崇高な理念、愛情、努力を |

| スタッフを | 始め、多くの | り皆様に深い | ・尊敬の念を | 抱くばかり | でした。 | | |
|-------|--------|--------|--------|-------|------|---|---|
| | | | | | | , | ž |
| | , | | | | | | |
| | | | | | | | |
| | | | | ٠, | | | |
| 11 | | | | | | | |
| | | | : - | | | | |
| | | | | | | | |
| | | | | | | | |
| | | | | | | | |
| | | | | | | | |
| | | | | | W- | | |
| | | | | | _ | | |
| | | | | | | | |
| | | | | | | | |
| | | | | | | | |
| | | | | | | | |
| | | | | | | | |
| | | | | | | | |
| | | | | | | | |
| | 21 | | | | | | |

| | 調査研究・研修活動実績報告書 令和6年9月2日 |
|----------------|--|
| 会 派 名 又は議員名 | 会派代表者印 |
| 視察年月日 | 令和 6 年 7 月 25 日(木) ~ 26 日(金) |
| 時間 | 下記のとおり |
| 参加者氏名 | 近藤浩 |
| 場所(調査先) | 下記のとおり |
| 調査・研修先説明者 | 下記のとおり |
| 目的・内容 | ●第1日目 7月25日(木) ○視察先 兵庫県神戸市西区神出町 「兵庫県立神出(かんで)学園」 ○相手方 校長榎本好子さん、副校長小林憲幸さん ○視察時間 午後1時30分~午後3時30分 ○施設概要 視察した神出学園は、「ゆとりと潤いのある共同生活の中で自然、人及び社会とのふれあいを通じて自己に対する理解を深め、自らの進路を見出すことができるよう支援することにより、こころ豊かな青少年の育成を図ることを目的に、平成6年10月に開園した。同学園は、いわゆる学校ではなく県立の「フリースクール」である。対象者は、兵庫県内に在住する中学卒業から23歳未満の人で「不登校等で心に悩みを抱える人」「生き方・進路発見に意欲のある人」「体験活動や寮での共同生活ができる人」などとなっている。現在(R6.7)在籍しているのは、30人で、修了生の進路は、通信制高校や就職などとなっている。学園生は、3泊4日の寮生活を送りながら、今後の進路を見出すための体験学習や様々なプログラムに取組んでいる。 |

費用としては、入学時に傷害保険などで 80.000 円、毎月は給食費や教材 費、活動費として 35,000 円が必要である。

○成果所感

同学園は、いわゆる学校ではないので教科を学ぶことはないが、多数の講師による神出学園ならではのプログラムが用意され、一人ひとりが自己有用感や達成感が得られるとのこと。また、不登校の要因は、本人の状況や学校生活の状況、家庭の状況など様々であるが、これらが複合的合わさっていて学校へ行きたくない理由が「分からない」子が多いとのことであった。

桑名市においても不登校の児童生徒やひきこもりが年々増加傾向であり、その対策は喫緊の課題のひとつだと感じている。桑名市においては、ふれあい教室の開設をはじめ、リモート授業の導入や校内フリースクールなどに取り組んでもらっているが、中学校を卒業した後の通いの場の確保は

されていないので、神出学園のような公立の施設の設置を望む。民間のフリースクールがあればよいというのではなく、公の責務として設置してもらいたいと思う。

自分らしい生き方を見つけるために・・・不登校やひきこもりで苦しんでいる児童生徒等のために今回の視察で得た知識や感じたことを今後の議員活動に生かしていきたい。

■第2日目 10月26日(木)

○視察先

大阪府大阪市鶴見区 「TSURUMI こどもホスピス」

〇相 手 方

副理事長 原純一さん、ケアスタッフ(看護師)西出由実さん

○視察時間

午後1時30分~午後3時15分

○施設概要

視察したこどもホスピスは、イギリスのヘレンハウスの理念に共感した 医師や看護師によって平成28年に設立された、日本初のコミュニティ型子 どもホスピスで、主財源は、既存の医療福祉制度によらない個人や法人から の寄付・会費などにより運営されている。

病院でも自宅でもない安心して過ごせる第二の自宅として子どもとその 家族が過ごすことのできる施設であり、近年は AYA 世代にも注力し中高生 に特化したスペースやプログラムも用意されている。施設に医師は常駐し ていないが看護師が常駐している。

ホスピスは、末期がんなどで人生の最後の時を穏やかに過ごすための場所とイメージされがちであるが、同施設はとらえ方が全く違っていて、病気と向き合う子どもたちが子どもらしい遊びや学びを存分に楽しめる場所である。現時点では看取りは行っていない。

○成果所感

視察したこどもホスピスがあることは、以前放送されたテレビ番組で知っていて、実際に訪問してその施設の素晴らしさと施設設置の必要性を強く感じた。視察した当日は、子どもたちの来訪がなかったのでその姿を見ることはできなかったが、楽しく遊ぶ子どもたちの声や姿が目に浮かんできた。また、医療では充足できない子どもの生きる時間を充実させるためには、このような施設が全国に、また地元にあればと感じた。

今の社会では、生命を脅かす病気の子どもたちに必要な遊びや学び憩いの時間を提供するシステムが十分ではないと感じるし、病気の子どもや家族の苦悩は見えづらく孤立してしまう傾向にあると思う。

一朝一夕では実現できないかもしれないが、病気であっても、その子らしい成長の機会が得られ、家族が前向きに歩んでいける社会になるよう、今回の視察で得た知識や感じたことを今後の議員活動に生かしていきたいと思うし、自分の政治姿勢である「命を守る」ことに通じる「命の大切さ」を政治活動の中で今後も訴えていきたいと思う。

調査研究・研修活動実績報告書

R6年 9月 26日

| | R6年 9月 26日 |
|-----------|--|
| 会 派 名 | 未来会派代表者印 |
| 年 月 日 | 2024年7月25日 ~ 2024年7月26日 |
| 時間 | 8時 ~ 21時 |
| 参加者氏名 | 伊藤 知美 |
| 場所 | ①神出学園(神戸市西区) ②TURUMIこどもホスピス(大阪市鶴見区) |
| 調査・研究先説明者 | ① 榎本好子(校長)・小林憲幸(副校長)② 原 純一(副理事長)・西出 由実(看護師) |
| 目的・内容 | ①神出学園 全国的に不登校、ひきこもりが増加している中、既存の学校以外の学習機会が求められると感じる。そんな中、県立の宿泊型フリースクールといえる神出学園ではどのような支援をされているか調査することを目的として訪問した。神出学園は、過去農業大学校だったところに設置。目的を、「自己に対する理解を深め、自らの進路を見出すことができるよう支援する」とし平成6年に開園された。県内在住の中学校卒業から23歳未満の人が入園対象であり、全寮制である。入園者の背景は様々であるが、不登校が大半となっている。修了生の進路としては通信制高校・就職、アルバイト・福祉サービス利用・予備校や他のフリースクールとなっている。支援体制は、担任の先生をはじめとした教務スタッフ・生活指導員、管理栄養士看護師・医師・心理スタッフで構成されている。生徒は月曜日から木曜日まで園で過ごす。学習面のサポートには、通信制高校との連携を活用。また、自己有用感や達成感が得られるような学園行事、豊かな環境・多彩な講師陣・恵まれた施設設備を活用したプログラムで、生徒の意欲や元気を取り戻し、新たな挑戦に向かっていけるよう支援している。入園に際し係る費用は、入学時の80,000円と月納金35,000円で授業料は無料。学園にかかる県の支出は、補助金と委託費、人件費で約1億円であり、現在、維持管理に苦労している状況である。 ②TSURUMIこどもホスピス病気でも子どもらしく、やりたい事を叶えることができる施設「こどもホスピス」とはどのような所か目と肌で感じ、子どもの権利を考えるための一助とすることを目的として訪問した。 |

TSURUMIこどもホスピスは、鶴見緑地公園駅から徒歩5分のところにある。 利用対象は、生命が脅かされる状態にある子どもと家族。利用内容は、デイユース 定期プログラム、宿泊、訪問があり、利用料は無料。スタッフは、看護師・保育士 理学療法士・事務スタッフ・掃除、リネンスタッフが配置されている。

運営財源は、ほぼ100%寄付で、月1,000円のマンスリーサポーターと中小企業からの ものが大半である。スタッフの生活基盤を保障するための財政基盤固めが課題である。 現在全国どこからでも利用可能となっており、三重の方も利用しているとの事。

①神出学園

豊かな自然の中で、スタッフや仲間とふれあい活動する中で自分の生き方を発見し 挑戦する意欲や元気を取り戻すことができるよう様々な工夫をされているところに 感銘を受けた。

いわゆる、一条校ではないが、公立でこのような学校が存在することはとてもありがたいことだと思った。それを実現している神出はすごい。様々な境遇、性質などを持つ生徒、取り巻く社会、環境がある今、こども一人一人の個性や長所を引き出し伸ばす教育システム、環境整備をしていかなくてはならないとつくづく感じた。 桑名市としてこれをどこまで引用できるかについては、財源など厳しい面があるかもしれないが、民間や、国・県との連携などをはかり、進めたいところである。

②TSURUMIこどもホスピス

成果・所感

病気のこどももやりたいことができる場所を直接肌で感じることができたことに 感謝の気持ちでいっぱいである。あたたかな雰囲気、充実した家具や設備によって こどもたちのやりたいことが叶う夢の国のようだった。また、病気のこどもだけで なく、その家族、特に兄弟児も利用できることが素敵である。

運営がほぼ100%寄付ということに驚いたと同時に、世知辛い世の中にあってもあたたかい方々がたくさんいることに心が癒される思いである。

東海地区では愛知でこのホスピスを設立するうごきがあるようだが、桑名でもなんらかの形で、病気のこどもの生きる時間を充実させる・こどもの権利を保障する施策 を考えていくことが大切だと感じた。

支払伝票

| 会 派 名又は議員名 | 未来 | 会派代表者 又は議員印 | 通 | | | | |
|---------------------------------------|-----------------|----------------|----------|--|--|--|--|
| 会 計 年 度 | 令和 6 年度 | 支払番号 | 2 | | | | |
| 支 払 項 目 | | 事務費 | | | | | |
| 検収年月日 | 令 | 和6年8月26日 | | | | | |
| 支払年月日 | 令和6年8月26日 | | | | | | |
| 支 払 金 額 | | 5 円 | | | | | |
| 支 払 先 | 日 | 商器材株式会 | · 注 | | | | |
| 使 途 内 容 | インク代 | | 3, 635 円 | | | | |
| 備考 | ※1/2について政務活動費を充 | 当する。 | | | | | |

[※]領収書及び内容を証する書類を裏面貼付するか添付してください。

[※]備考欄には按分根拠等、支払の内容説明が必要な場合記入してください。

| | | 領収書等 | 貼付用紙 | | • |
|--|--|---|--|------------------------------------|--|
| 整理番号 | , | | | | |
| 支出科目 | □調査研究費 □資料購入費 | □研修費 □人件費 | □会議費 □ 事務費 | □広報・広聴費 □要請・陳情費 | □資料作 |
| | | | | | |
| Nº 033 | 391 / | ig 収 | 部。 | 年 8月 26日 金 和 ク 26番地 -8191 | A STATE OF THE STA |
| 金額 | 我 会 次 | 未来様 | 1024 | 年 8月26日 | 紙 |
| 現金切り | 相親用日 | 御請求 | 要 | 金 報 | |
| 世 人 | 717 | 消 費 合 | 税 (y <i>Q</i>)/ 計 | 7 2 | |
| 1976 CANCES SANCES SANC | ハS 登録番 | ドロ窓 号 T3-19(| 器 大大米: | 測量機 文会社 9 | A 印 |
| (註) 本領収証 | の の の の の の の の の の の の の の | 11-0000 三重宗条4 (0594)21-2600代 (2000年)200年 (11-00000年)200年 (11-00000年)200年 (11-00000000000000000000000000000000000 | 日本学校町2月日 サ FAX (0594) 21 第3780988988988888888888888888888888888888 | 26番地 -8191 | |
| | | | | ·9 | |
| | | 4 | | | |

領 収 書 等添付合計金額

桑名市議会 会派 未来 様

TEL.

7160420 2130585 受 注 No. 受注区分

TEL

売上日付 2024/08/26 TEL

(得意先コード: Z41) 毎度ありがとうございます。下記の通り納品致しますので御査収下さい。

| 品名 | 数量 | 単位 | 単。価 | 金 額 | 摘。 | Ę " |
|--|----|----|------------|----------------------|-------------|-------|
| GI-30 <pgbk></pgbk> | | | | | | |
| キヤノン G6030用インクボ・トル ブ・ラック | 1 | 個 | 2, 200 | 2, 200 | | |
| GI-30 <c></c> | | | 4 470 | 4 470 | | |
| キャノン G6030用インクオ・トル シアン | 1 | 個 | 1, 470 | 1, 470 | | |
| GI-30 <m> キャノン G6030用インクボ・トル マセ・ンタ</m> | 1 | 個 | 1, 470 | 1, 470 | | |
| GI-30 <y></y> | 1 | 個 | 1, 470 | 1, 470 | | |
| (税額: 661) 10%対象 税抜: 6,610 | | | ., | | | |
| 納入先: | | | 小 計 合 計 | 6, 610 7, 271 | 消費税額 | (661) |
| 桑名市議会 会派 未来 様 TEL | | | ISO 9001 | 認証取得 /www.nisshok | (izai.co.jp | |

桑名市議会 会派 未来 様

売上日付 2024/08/26

伝 票 No. 受 注 No. 受注区分 7160420 2130585 TEL

TEL. 毎度ありがとうございます。下記の通り請求致しますので御査収下さい。

(得意先コード: Z41)

| 品 名 | A III | 数量 | 単位 | 単 価 | 金額 | 受 領 印 |
|--------------------------|---------------------|----|----|---------|--------|-----------------|
| | GI-30 <pgbk></pgbk> | | | | | |
| キャノン G6030用インクオ・トル フ・ラック | | 1 | 個 | 2, 200 | 2, 200 | |
| | GI-30 <c></c> | | | | | |
| キヤノン G6030用インクボトル シアン | | 1 | 個 | 1, 470 | 1, 470 | |
| | GI-30 <m></m> | | | | | |
| キヤノン G6030用インクボトル マゼンタ | | 1 | 個 | 1, 470 | 1, 470 | (morale) |
| | GI-30 <y></y> | | | | | (编版学) |
| キャノン G6030用インクポトル イエロー | | 1_ | 個 | 1, 470 | 1, 470 | (TOT TAVE) |
| (税客 | 頁: 661) | | | | | |
| 10%対象 税抜: 6.610 | | | | | | |
| 納入先: | | | | 小 計 | 6, 610 | 消費税額 (661) |
| | | | | 合 計 | 7, 271 | |
| 桑名市議会 会派 未来 | 様 | | | 取引銀行 三菱 | | 桑名支店 当座 0520513 |
| TEL | | | | 百: | 五銀行 | 桑名支店 当座 0202072 |

登録番号: T3190001012469

桑名三重信用金庫 本 店 当座

支払伝票

| 会 派 名 又は議員名 | 未来 | 会派代表者 又は議員印 | 迎 | | | |
|----------------------|-----------------|----------------|-----------|--|--|--|
| 会計年度 | 令和 6 年度 | 支払番号 | 3. | | | |
| 支払項目 | J. | 広報・広聴費 | | | | |
| 検収年月日 | 令和6年8月27日 | | | | | |
| 支払年月日 | 令和6年8月27日 | | | | | |
| 支 払 金 額 | | 698, 977 円 | | | | |
| 支 払 先 | 株 | 式会社アサプリ | | | | |
| 使 途 内 容 | 広報紙印刷代・护 | r 込代 | 698, 977円 | | | |
| 備考 | ※7/8について政務活動費を充 | 当する。 | | | | |

[※]領収書及び内容を証する書類を裏面貼付するか添付してください。

[※]備考欄には按分根拠等、支払の内容説明が必要な場合記入してください。

| 整理番号 | | | | | |
|--------------|--------|------|------|---------|--------|
| 支出科目 | □調査研究費 | 口研修費 | □会議費 | 立広報・広聴費 | □資料作成費 |
| 文山行 日 | □資料購入費 | □人件費 | □事務費 | □要請・陳情費 | |

領収証

2024年 8月27日-

| 架 | 名市議会 | 会计 | 仪未来。 |) | | 林 | 羡 | |
|----|------|----------------|------|---|---|---|---|--|
| 金額 | | 百万 ¥ | 7.9 | 8 | 8 | 3 | / | |

印刷代,护沙代

税率 //) %(税込・税抜)金額

上記正に領収いたしました

726,210

72621



【内訳】 現金 小切手 手形 相殺 入金時値引



金額を訂正したもの、 社印・扱者印のないもの は無効です。

株式会社アサプリ www.asapri.co.jp 登録番号 T2190001013443

社】 〒511-0839 三重県桑名市大字安永923番地 tel.0594-23-5471代 fax.0594-23-5495 □【名古屋支社】 〒463-0025 愛知県名古屋市守山区元郷2-1205 tel.052-799-1328代 fax.052-799-1596



領収書等 添付合計金額

79.8,83/ 円 (內、政務活動費充当額 698,977 円)

未来につなど

みんなの桑名

桑名市議会 会派 未来

桑名市中央町2丁目37



諸課題の解決に、しっかりと取り組みます。 明るい「未来」をめざし、

平素は、桑名市議会及び会派「未来」に対しまして、ご理解とご協力、ご支援を賜り厚く お礼申し上げます。 会派「未来」では、「未来につなごう!みんなの桑名」を会派スローガンに掲げ、明るい桑名 今後も、しっかりと諸課題の解決に向けて取り組んでまいりますので、ご指導・ご鞭撻の程 市の未来をめざして、5人の議員で活動しています。

このたび、先に開催されました令和5年12月と令和6年3月定例会の一般質問等を掲載した 会派通信第7号を発行いたしましたので、ご高覧いただければ幸いです。 よろしくお願いいたします。

引き続き、皆様方のお力添えを心からお願い申し上げ、ごあいさつとさせていただきます。

令和6年7月吉日 会長 近藤 ひろし



写真撮影場所:三岐鉄道北勢線「西桑名駅」

「米米」につなぐ「キーワード」

公共交通

市町からの財政支援を受けながら、桑員地域の皆様の貴重な移動手段として活躍してい 今回の表紙写真は「三岐鉄道北勢線」をバックに撮影しました。この三岐鉄道北勢線は、沿線 ます。今後も、通学や通勤などに欠かせない交通手段として守っていかなければなりま せん。私たち会派「未来」では、これまでと同様の「鉄道」としての存続を求めていきます。

がる。米

般質問 市議会定例会一

主な一般質問と当局からの答弁要旨 令和5年12月・令和6年3月定例会の

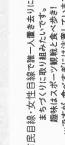
※過去の質問でご報告できなかったものも含む

未来への想で

0

題味は音楽鑑賞(特にaiko大好き)、映画鑑賞(特にSF大好き) 市民の皆様に寄り添いながら、痛みの分かる 市民の命を守る」を政治姿勢として、 議員でありたいと日々活動をしています。







改めて本市の企業立地ポテンシャルの高さと、トップ同士が直接の

既存企業との関係強化や新規企業の誘致活動を目的に実施した。

訪問の 目的と 今後の 展開に ういて

「台湾への市長によるトップセールス」について

趣味は剣道です。(四段に向け修行中)

水谷のりはる

市民の皆様ひとりひとりが主役となる 「明るいまちづくり」をめざします。

\$16 (10

がん患者やご家族に寄り添った支援を行

うことが重要であると捉えている。

尊厳を持って自分らしく生きること ができるよう、関係機関と共に協力して、

がんを患った方が安心して生活し

がん患者への支援について

外産業界の実情や海外企業の情熱や活気を体験する意味でも、今後も継 繋がりを持つことの重要性を認識した。現地に赴かなければ分からない海

売的に取り組む必要がある。

市民目線・女性目線で誰一人置き去りにしない ① ですが、食べすぎには注意しています



主に教育と農業、健康づくりについての すごせる社会をつくりたいと考えています。 人々が、心身共に健康で、幸せを感じて 調査研究をしています。 元保健体育教員です。

R6年1月、農福連携技術支援者に認定されました。

設置概要と開始時期、市民の利便性向上について

転入、出生、死亡等の手続きをワン

「総合受付(ワンストップ)窓口」について

行政



●子育てに安心して取り組める活動の支援 ● 安全・安心なまちづくり活動の支援

● 高齢者にやさしい充実した福祉社会の構築 に取り組んでまいります。

趣味はゴルフです。



ストップで受付する「書かない、待 今和6年1月に始動する予定となっている。 たない、回らない粉口」をめがすもので



A 水谷のりはる

- ▶会派会長
- ▶ 市議会選出「監査委員」 ▶議会運営委員会委員

▶総務安全委員会副委員長

- 議会改革推進特別委員会委員奏名・員弁広域連合議会議員 都市経済委員会委員

- ▶
 議会運営委員会副委員長 ▶都市経済員会委員長
- ◆教育福祉委員会委員 ▶広報広聴委員会委員 ▶ 秦名・員弁広域連合議会議員

「がんと共生する社会の構築」について

医療



▶桑名市総合医療センター調査特別委員会委員 ▶都市経済委員会委員 ▶桑名‧員弁広域連合議会議員 後期基本計画委員会副委員長 ▶広報広聴委員会委員副委員長 ▶桑名広域清掃事業組合議員 ▶教育福祉委員会副委員長 ▶議会運営委員会委員 ■報名市総合計画

防災力の強化について 防災

災害に備えたインフラ整備に対する考えは?

沿った形で、国・県等関係機関と連携 しつつ、各所管において災害に強い 能登半島地震において道路を 救援物資の輸送・支援等の受入れに 大きな影響を与えている。市は地震 等に備え、国土強靱化基本計画に 中心としたインフラが被災し、 整備を推進していく。



森林経営管理制度について

導入の目的(メリット)と今後のスケジュールは? Ø

施することにより経営管理を行わなければならないが、実際は適切 な管理が行われていない森林が数多い。適切に管理を行う事は、森林の多 面的機能を充分に発揮する事に繋がり、効果を享受できる事がメリットで 森林経営管理法に基づき、所有者は適時に伐採、造林及び保育を実 あり目的である。一方所有者は、本来自身が行う必要のある管理を市に委 託でき、国からの森林環境譲与税を活用する事により、費用負担が発生し ない事がメリットである。今後、所有者に対して意識調査を実施し、その管 ∢



対象に整備計画を策定・実 施する。予定地区は、令和6 年度に古野地区。その後多 久米・桑部の各地区を順次 度中·美鹿·多度南·七和· 実施したいと考えている。

理を市に委託する意思を確 認、その後希望する森林を

「市役所本庁舎」階では、既に「ワンストップサービス」が開始されています】

課への移動をなくすことで、手続き時間の

心能を 図っていく

ワンストップ導入で、手書き書類作成や他

藤木なおと





■広報広聴委員会副委員長 ▶韓名市総台医療センター ▶教育福祉委員会委員 調査特別委員会委員



妊産婦の支援について 医療

▶ 議会運営委員会委員 ▶ 広報広聴委員会副委員長 ▶ 桑名広域清掃專業組合議会議員

妊産婦の医療費を無料にする考えは?

の医療機関とも情報共有を図りなが 既に無料化を実施している他 市町の状況や費用対効果、市内 ら検討していきたいと考えている。



桑名城再建について

新たな資料の提供の有無と再建への取り組みは?

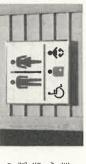
再建に向け調査を行っているが、構造が分かる図面は見つかって いない。今後も資料収集に努めながら、市民への意識醸成と観光 窓路に繋げていく。

避難所機能の充実について 死災

トイレのバリアフリー化等の状況は?

避難所に指定されている学校のうち多目的トイレのあるのは7校。 多目的トイレがない学校に車いす等の方が来た場合は整備されて いる避難所に移動していただく必要

に 施設 ごとの 多目的トイレの 有無 がある状況。各家庭に配布している |桑名市防災マップ]|の避難所一覧 が記載されている。避難者にはこうし た情報を利用してもらいながら避難 所の検討をお願いしたい。



今年度の展示会は、市の広報・ホームページなどで周知を図り、本庁 舎地下第一会議室で行った。今後は、より多くの方に教科書を見て

いただけるよう、会場や周知方法について検討していく。

教科書展示のあり方について市の見解は?

教科書採択の現状について

討していきたいと考えている。

☆ 伊藤ともみ

▲ 南澤幸美

▶議会運営委員会委員長▶総務安全委員会委員

- ▼議長(3回)・副議長 ▼市議会選出監査委員
- ▶議会改革推進特別委員会委員長 ▼議会運営委員会委員長(3回)
 - ◆桑名広域清掃事業組合議長
- ▶桑名・員弁広域連合議会議長 ★全国市議会議長会副会長

◆桑名広域清掃事業組合議会議員

◆桑名・員弁広域連合議会議員

全国市議会議長会産業経済委員会副委員長三重県後期高齢者医療広域連合議会議員



企業誘致について

多度エリアは、現在、大規模な開発が進んでいるが、 企業誘致の今後の見通しを問う。

少子化対策への対応としても有効な男性育体の 取り組みの市内企業への具体的な働きかけは?

男性の育児休業について

出

桑名市·桑名商工会議所·三 重労働局の三者で締結する 雇用対策協定に基づく運営協議会 を中心に、男性の育児休業の取得 に関し、市内企業等に啓発していき

に紹介可能な工業用地があり、トップレベルの地理的優位性に恵まれてい 企業誘致は社会経済情勢の影響を大きく受ける。市内で造成、開発 見通しを読み切るのは難しいというのが実情。しかしながら、市内には企業 チェンジができれば、その優位性はさらに高まる。持続可能なまちづくりを 推進するためには強固な財政基盤の確立が不可欠と考えており、その核と る。桑名北部東員線が開通し、大山田パーキングエリアにスマートインター 中の工業用地の中には、着工、操業までに期間の要する用地もあり、 なる施策の企業誘致を、市を挙げて進めて行く。

ごま ひくち

「アルコール健康障害対策」の推進について

たいと考えている。

これまでの取組みと今後の予定は?

これまでは、窓口での啓発や 保健所・医療機関と連携した 対応を行ってきた。今後、市の健康 づくり計画改定の際、生活習慣の領 域別の取り組みとしてアルコールの 頃目を追加し、アルコールと健康に ついて、周知・啓発していくことを検

老朽化を機に、施設の適正配置を考えるにあたり、 施設を市全体で俯瞰(シック/)して考える担当部署が

一番理解しているため、各所

密に連携しながら、横断的 に公共施設マネジメントの 管課が主体となって検討を 行っている。今後も施設を管 理する所管課や関係部署と 惟進に取り組んでいく。



公共施設全体を所管する部署は

必要だと考えるが、市の見解は。

資産創造課が担っているが、各施設のあり方検討については、施設の 管理運営や利用者との関係性などにおいて、施設管理者である各所管課が 市全体の公共施設のあり方を俯瞰して考える担当部署は、グリーン



扣

派では、議会会期以外には市内視察や各種研修会・関係会議等への出席などの活動を行っています。市内外への視察 行うことで、議員としての知識の修得に努めるとともに、現場の課題を把握し、市に改善を働き掛けていきます。

▲ 桑名の特産品「海苔」についてお話を伺いました

長島の伊曽島漁協を視察

4月10日(水)、長島の伊曽島漁協を 視察し、桑名の海の隠れた特産品「海 苔」についてのお話を伺ってきました。

で海苔を育てる養殖方法もおいしさの秘訣ということでした。海苔の養殖は、胞子の培養か 長は桑名の海苔は离品質で味に定評があり、高級料亭などでも採用されています。 木曽三川 5流れ込む山の栄養素が、色の黒いおいしい海苔を作り出してくれるそうです。また、「支柱 台まり、特に良い胞子を水槽に放ちホタテなどの貝殻に付着させ、貝殻が黒ずみ胞子が飛び出 育成を経て1月頃に漁となります。収穫された海苔は、加工し検査、入札となります。現在市 5出回っている海苔は99%以上が「スサピノリ」で昭和の中頃まで主流だった「アサクサノリ」 5状態になったら水車に巻き付けた網を水槽の上で回転させてタネつけをします。その後、育 絶滅危惧一類に指定されています。 **奏名の海苔漁師さんたちは、三重県内でアサクサノリの野生種が発見されたのをきっかけに** の養殖で困っていることは、育てた海苔をカモやクロダイといった野生動物に食べられてしま また、漁師が減少していることも課題の一つ。就職先が少ない事、海苔を加工する機械が高価 寺できるとのことなので、多くの若者に海苔漁の仕事に就いていただき、桑名の海苔を日本 P勢あさくさ海苔」のブランドで復活させ、今も安定した生産に向けて努力が続いています。 海 **ある事、作業が過酷である事がネックになっているようです。しかし、豊漁の時は大きな収入も** こと。漁場を網で囲うなどの対策をするものの完全には抑えることができていないそうです。 也に届け続けていただけたらいいなと思いました。







▲連鶴「桑名の千羽鶴」を体験しました

桑名市博物館を訪問

5月15日(水)、桑名市博物館で連鶴「桑名の千羽鶴」の折り方を体験してきま

した。一枚の和紙に切込みを入れて正方形をいくつも作り、それを折ることで2羽 から最高97羽まで繋がった鶴「連鶴」は、今から250年前(江戸時代中頃)に市内に 5長円寺の11世住職である魯縞庵義道 (ろこうあんぎどう) によって考案されました。そして、この連鶴の折り方は「秘伝千羽鶴折形」として

旬紙を切るところからスタートし、和紙同士がちぎれないかと心配しながら、慎重に折り進めます。大きな鶲のつばさにそれぞれ小さな バ繋がりあう"花見車"と2羽の鶴がつばさ同士で繋がり同じ方向を向いている"妹背山"を折りました。この妹背山は親子、恋人、夫婦 汝9年(1797年)に刊行されました。昭和51年には、桑名市の無形文化財に指定され、「桑名の千羽鶴」と名付けられています。 §味があり、決して離れない形から結婚式の引き出物として贈られることもあるそうです。







普段、連鶴を見る機会は多いですが、実際に折る 幾会は少なく、大変貴重な経験をさせていただきま 鴇」(一部)を復元して展示しています。また3種類 した。桑名市博物館では「桑名の千羽鶴」と「素雲 の連鶴を体験できるコーナーも設置されています。

江戸時代から現代まで地域に根付く伝統文化で ある桑名の千羽鶴、特別な技術は必要なく鶴が折 れればチャレンジできます。ぜひたくさんの市民の 方々にも体験していただき連鶴の魅力を感じていた

5月14日 (火)、多度学園建設地を会派で視察してき

れています。現在は、昨年末から始まった造成作業の 真っ最中で、市の担当職員さんをはじめ、建設に携わる 皆様のご尽力で、予定通り進んでいるとの事です。まだ その全貌を見ることは出来ませんが、約4ha (完成時 令和8年4月の開校をめざし、着々と工事が進めら

自然に囲まれた、広大で、穏やかな丘の様な地形を生かした敷地は景色も良く、児童・生徒が、のびのびと元気 に過ごす姿が目に浮かびました。また、晴れた日には、遠く名古屋駅周辺のビル群も望むことができ、教育のみ は多度中小の敷地を含め約6haとなります。)もの

多度学園の基本コンセプトは『はぐくみの丘』です。そして、それを実現する為に大切としている「風景と共に ちる学び舎」「まちの連続性に沿った建物配置」「地域をまもり、地域と共にある地域拠点・防災拠点」「フレキ ならず地域の皆さんの憩いの場としてもご利用いただけるのではないでしょうか。

ら、新たな試みを取り入れた教育スタイル シブルに遷移する教室」「丘の上に広がる 豊かな居場所」「学びが向き合う学年ユ ニット」「雄大な自然を取り込む」「まちと る・想いを紡ぐ」「コスト・工程の徹底」と いう10のポイントがあります。これまで私 たちが受けてきた教育も大切に継続しなが の第一歩として、また桑名市における小中 一貫校の先駆けとなる多度学園が、新たな 教育の先駆者となり、今後の良い見本となる 共生する環境教育校舎」「みんなでつく 事を期待します。

令和6年夏頃から、建設工事が始まる 予定との事なので、工事の進捗を見守っ ていきたいと思います。



支払伝票

| 会 派 名 又は議員名 | 未来 | 会派代表者 又は議員印 | 震 | | | | |
|----------------|-------------------------------|-------------------|------------|--|--|--|--|
| 会 計 年 度 | 令和 6 年度 | 支払番号 | 4 | | | | |
| 支 払 項 目 | | 研修費 | | | | | |
| 検収年月日 | 令和6年10月18日 | | | | | | |
| 支払年月日 | 令 | 令和6年10月18日 | | | | | |
| 支 払 金 額 | 225, 384 円 | | | | | | |
| 支 払 先 | | | | | | | |
| 使 途 内 容 | 全国都市問題名 | 会議 | 225, 384 円 | | | | |
| 備考 | 夕食代 10.000円 | 5, 250円 100円 - | | | | | |

※領収書及び内容を証する書類を裏面貼付するか添付してください。

※備考欄には按分根拠等、支払の内容説明が必要な場合記入してください。

| 11. | 165 | | | | * |
|------|--------|------|------|---------|--------|
| 整理番号 | | / | | | |
| 士山科目 | □調査研究費 | ☑研修費 | □会議費 | □広報・広聴費 | □資料作成費 |
| 支出科目 | □資料購入費 | □人件費 | □事務費 | □要請・陳情費 | |
| | *** | | 1 | , | |
| | | | | • | |
| | | | | | |
| | | | | | |

駅-No 51308070

領収書-No 17 窓口-No 101

01308070 老山-N0





金額

¥97,950円 「消費税等込み・10%」

但し、乗車券類として

上記金額確かに領収致しました

2024年10月10日 東海旅客鉄道株式会社 登録番号:T3180001031569

ご利用いただきましてありがとうございます

印紙税申告納 付につき名古屋中村 税務署承認済

桑名駅

現金出納社員



領 収 書 等添付合計金額

97950 H

(内、政務活動費充当額

90950 FD)

| 整理番号 | | - | NEW THE | | |
|---------------------|------------------------|--------|------------------|------------------------------------|----------------|
| +11147 = | □調査研究費 | 口研修費 | □会議費 | □広報・広聴費 | □資料作成費 |
| 支出科目 | □資料購入費 | 口人件費 | □事務費 | □要請・陳情費 | |
| - W. L | | | | | |
| | | | | | |
| "1今平阳争/参二 | | | | Convi | # () = 1.2 m |
| 込金受取書(兼手 | · 致科文以音》 | | | 2024 | 年 9月13日 |
| ノフィオ 農協 信連 銀行 | 信金 十四号 × | 店(所) | 金額 | 郭 5.0 | 1950 |
| 到 2:当座 4:貯蓄 9:その他 | 口座番号 | | 現金類 共決済小切手。 枚 | | |
| かりつうすかく | 1.0 | | 疗金振替 | | |
| | rt JTB | | 起算日·指定日 | | |
| | | 様 | 手数料徵収区 | A PT CY LU | |
| nt = 17: /71 | : + 11 | | 1: 即納 2:後納 9 | l U - O | |
| 集华名市話 | 記今 | | 消費税額(10) | *h) # [0 | ") |
| | XX | 様 | | る振込金額のうち決済未確認の | |
| 朱 不 何 10 | _ / _ / // // = 41 | | | マース 海リーレナンニナーレキノナ | |
| 511 -8101 | ☎(0594) 24 十中月27月37 | - 1365 | | が、万一不渡りとなったときは、 Fは、権利保全の手続をしないで | |

- ○振込先金融機関へは、お受取人名のほか貯金種目・□座番号を通知します。お受取人名はカナ文字により送信します。
- ○振込依頼書に記載相違等の不備があった場合には、照会等のため振込が遅延することがありますのでご了承ください。
- ○通信機器、回線の障害等やむを得ない事由によって振込が遅延することがありますのでご了承ください。
- ○この振込金受取書(兼手数料受取書)は、振込ができない場合などに必要となりますので、ご依頼人が大切に保管**少**てください。
- ○振込ができない場合は、この手数料のほか、別途手数料がかかる場合がありますのでご了承ください。

取扱店

三重北農業協同組合桑名

登録番号 丁 9190005008904 医抗

4 (1)

JAバンク

帳票番号ZJS-KW0111 4/5 2023.05

文原本は会派結の収支報告書に本付 参加支 1人 13,000円×5人= 15,000円。 超過數件 770日上山人×5人= 18千円。 宿泊支 (新食/鈴花) 10年50日×5人=5225日

領 収 書 等 添付合計金額

507950

円 (内、政務活動費充当額

[17434 円]

収入印紙

株式会社JTB姫路支店 〒670-0962 姫路市南駅前町100 パラシオ2 2階 支店長



領収証番号:324396653000148001 登録番号:T8010701012863

領 収 証

成田 久美子 様

下記のとおり領収いたしました。

| 領収額合計 | ¥215,430 | (税込) |
|---------|-------------------------|---------------|
| イベント名 | 第86回全国都市問題会議 | |
| イベント会期 | 2024/10/17 ~ 2024/10/18 | |
| 請求額合計 | (税込) | 内消費税/税区分 |
| | ¥215,430 | ¥19,140 - |
| (10%対象) | ¥ 210,550 | ¥19,140 - |
| (8%対象) | ¥0 | ¥0 <u>※</u> 1 |
| (対象外) | ¥4,880 | ¥0 <u>%</u> 2 |
| 入金額 | ¥ 215,430 | |
| 請求残額 | ¥0 | = W Miles |
| 100 | | |

※1 軽減税率適用

※2 消費税対象外商品

領収証備考

明細は次頁以降をご参照ください。

領 収 明 細

領収証発行日:2024/10/28

2/3

領収額合計

¥215,430

(税込)

【内訳】

| イベント名 | | 第86回全国都市問題会議 | | | | | |
|------------|---------------------------------------|----------------------------------|--------------|----|--------------|-------------|--|
| イベント会期 | | 2024/10/17 ~ 2024/10/18 | | | | | |
| 申込日 | | ご利用日・内容 | 本体単価 (税込) | 数量 | 本体合計 (税込) | 税区分 内消費税 | |
| | 旅行代金(宿泊 成田 久美子 | 禄 | ¥ 4,880 | - | ¥ 4,880 | *2 | |
| | 食付(シングル(1: 倉田 明子 村 | | ¥ 12,200 | 1 | ¥12,200 | 10% | |
| | 食付(シングル(1: 森下 幸泰 椋 | | ¥12,200 | 1 | ¥ 12,200 | 109 | |
| | 食付(シングル(1: 太田 誠 様 | | ¥12,200 | 1 | ¥ 12,200 | 10% | |
| | (シングル(1名1室 水谷 憲治 様 | | ¥ 10,450 | 1 | ¥ 10,450 | 10% | |
| 2024/07/26 | 2024/10/17 ホ (シングル(1名1室 南澤 幸美村 | テルクラウンヒルズ姫路/1泊朝食付 利用)) | ¥ 10,450 | 1 | ¥ 10,450 | 10% | |
| 2024/07/26 | 2024/10/17 ホ (シングル(1名1室 近藤 浩 様 | テルクラウンヒルズ姫路/1泊朝食付 利用)) | ¥ 10,450 | 1 | ¥ 10,450 | 10% | |
| 2024/07/26 | 2024/10/17 ホ (シングル(1名1室 伊藤 知美 村 | | ¥ 10,450 | 1 | ¥ 10,450 | 109 | |
| 2024/07/26 | 2024/10/17 ホ (シングル(1名1室 藤本 直子 材 | テルクラウンヒルズ姫路/1泊朝食付 利用)) | ¥ 10,450 | 1 | ¥ 10,450 | 109 | |
| 2024/07/26 | 2024/10/17 東食付(シングル(1: 松田 正美 様 | | ¥9,900 | 1 | ¥9,900 | 10% | |
| 2024/07/26 | | 横INN姫路駅新幹線南口/無料朝 81室利用)) | ¥9,900 | 1 | ¥9,900 | 109 | |
| 2024/07/26 | 2024/10/17 東 食付(シングル(1: 愛敬 重之 枝 | 横INN姫路駅新幹線南口/無料朝 81室利用)) | ¥9,900 | 1 | ¥ 9,900 | 109 | |
| | 2024/10/17 東 食付(シングル(1: 柴田 理恵 枝 | 横INN姫路駅新幹線北口/無料朝 81室利用)) も | ¥9,400 | 1 | ¥ 9,400 | 109 | |
| 2024/07/30 | 2024/10/17 東 食付(シングル(1: 永野 元康 村 | 横INN姫路駅新幹線北口/無料朝 81室利用)) | ¥ 9,400 | 1 | ¥9,400 | 109 | |
| | 小計 | . . | | | ¥ 142,230 | | |

※1 軽減税率適用

※2 消費税対象外商品

領 収 明 細

領収証発行日:2024/10/28

3/3

【内訳】

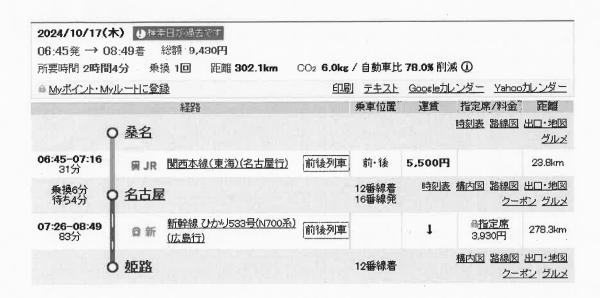
| V. | 1 6 | and Assessment of the Control of the | AT O O E | | 5 A = # | | make the four SAFE 135 a SAFES. |
|------------|--------------------------------------|--|----------|--------------|-----------------------|--------------|---------------------------------|
| イベン | | perception is the commencer corner or possible model which the contraction are | | 1全国都市問題 | and the second second | | |
| イベント | 会期 | | 2024/1 | 0/17 ~ 2024/ | /10/18 | | |
| 申込日 | | ご利用日・内容 | | 本体単価 (税込) | 数量 | 本体合計 (税込) | 税区分 内消費税 |
| | 食付(シングル(1 成田 久美子 | · 様 | × | ¥12,200 | 1 | ¥ 12,200 | 109 |
| | 食付(シングル(1 市野 修平 村 | ŧ | | ¥12,200 | 1 | ¥ 12,200 | 10' |
| | 食付(シンクル(1 太田 国男 村 | 兼 | | ¥12,200 | 1 | ¥ 12,200 | 10 |
| 2024/10/07 | 2024/10/17 ホ 食付(シングル(1 服部 喜幸 村 | | 南口/1泊朝 | ¥ 12,200 | 1 | ¥ 12,200 | 10 |
| 2024/10/07 | 食付(シングル(1 渡辺 仁美 村 | ŧ. | | ¥12,200 | 1 | ¥12,200 | 10 |
| 2024/10/07 | 2024/10/17 ホ 食付(シングル(1 冨田 薫様 | テルアルファーワン姫路 名1室利用)) | 南口/1泊朝 | ¥12,200 | 1 | ¥12,200 | , 10 |
| | 小計 | | | | | ¥ 73,200 | |
| | ① 請求額合計 | | | | | ¥215,430 | ¥ 19,14 |
| | | | (10%対 | 象) | | ¥210,550 | ¥19,14 |
| | | | (8%対象 | % 1) | | ¥0 | ¥ |
| | | | (対象外 | %2) | | ¥4,880 | ¥ |
| | ② 入金額 | | | | | ¥215,430 | |
| | ③ 請求残額 | | | | 18 18 | ¥0 | |

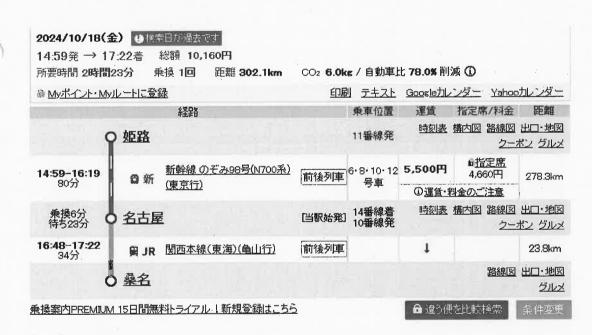
※1 軽減税率適用

※2 消費税対象外商品

活動実績旅費明細書

令和 6年 10月 18日 会派代表者 슾 派 名 未来 又は議員印 又は議員名 支払項目 研修費 伊藤 知美 近藤 浩 参加者氏名 水谷 憲治 南澤 幸美 藤本 直子 支払番号 会計帳簿記入 アクリエひめじ 場所(調査先) 年 月 日 計算確認印 2024/10/17-18 精 算 額 差 引 額 概 算 額 19,590 0 円 19,590 円 円 特急·急行券 路線 • 日当 乗車駅名 時刻 降車駅名 時刻 キロ数 車賃 宿泊 月 列車名 座指一普通 名古屋 10 17 桑 名 JR 5,500 名古屋 新幹線 姫 路 3,930 4,660 10 18 姫 路 新幹線 名古屋 5,500 名古屋 桑 名 JR 0 0 8,590 0 . 0 概 算 額 0 0 0 8,590 精 算 額 19,590 11,000 過不足の理由 備 考





全国都市問題会議報告書

会派未来 南澤 幸美

視察先 全国都市問題会議

日 時 平成6年10月17日(木)~10月18日(金)

場 所 アクリエひめじ

テーマ 健康づくりとまちづくり~市民の一生に寄り添う都市政策

【一般報告】

生き物から学ぶ健康なまちづくり

報告者: 筑波大学システム情報系教授 谷口守

報告要旨:

健康的な都市づくりに関して、効率的な環境システムの構築が重要である。交通インフラや公共空間が市民の健康を支える役割を担っていることが強調された。具体例として、姫路市における歩行しやすい環境整備の成功例が紹介され、同様の取組み型自治体においても参考になる。これらは都市が無秩序に広がることで発生し、災害時の財政負担の増大につながるとの指摘です。問題解決のために、土地利用やインフラ整備を効率化し、コンパクトシティを目指すべきだとの提言がなされました。都市の文化的・歴史的背景を考慮した独自性のあるまちづくりが、地域の魅力を高める上で重要である。

最後に、持続可能な都市づくりには市民の主体的な参加が不可欠である。短期的な利益だけを追求するのでなく、長期的な視点での施策の推進が必要である。地域住民や各種団体が協力し、都市の未来を見据えた具体的な取り組みが求められている。

都市そのものを健康にするまちづくり ~ストレスを軽減しリフレッシュできるまちへ~

報告者:千葉県流山市長 井崎義治

報告要旨:

健康都市の実現に向けた取り組みとして、自治体が市民の健康を支援する責任を再定義

し、健康的な日常生活を実現するための環境整備や仕組みづくりに注力し、健康的な日常生活を実現するための環境整備や仕組みづくりの注力し、都市政策の全ての分野に「健康」を考慮する視点を取り入れ、ストレス軽減とリフレッシュを可能とするまちづくりを推進している。特に少子高齢化が進行する中、子育て世代への支援強化が重視されています。今後「ストレスを軽減しリフレッシュできるまちづくり」を軸に、値域の定住人口と交流人口の増加、地域経済の活性化を図る必要性を強調した。環境価値を高め、住民が安心して暮らせる街を実現するための取り組みを継続していくことが重要である。

IT/AIの健康分野への適用例〜姫路市の検診データ解析と歌唱による誤嚥よぼうさくとしてかしゅ予防〜

報告者:兵庫県立大学副学長 畑豊

報告要旨:

姫路市が 2008 年から 2012 年にわたり実施した検診データの解析について血圧や BMI、中性脂肪といった健康指標を基に、市全体の健康課題が可視化され、高血圧や肥満といったリスクの分布が明確になった。この手法は、政策立案や市民の健康意識向上に活用できる。他の自治体でも導入が可能である。誤嚥性肺炎は高齢者の主要な余韻である。予防策として歌唱に効果がある。歌唱や喉や声帯の筋力を鍛えることで機能を向上させる可能性に注目した。スマートフォンに酔う動画撮影と AI 解析を活用することで、能力をカン便敏活正確に評価できる。不妊治療は身体的・精神的負担が大きいため、治療を受けやすい環境づくりや、社会全体でのサポート体制の必要性が強調されました。健康データの可視化を活用した地域づくりが重要である。市民一人ひとりが健康状態を理解し、予防医療や健康維持に取り組む意識を高める。

全体を通じた書簡

健康づくりというと住民の健康づくりが、住民のウェルビーイングの向上や少子化対策、 医療費負担の軽減など、重要なことである。都市の健康度については、都市が抱える課題 や目指す姿など、科学的に検証できる方法で設定する必要がある。今後の GX 分野におい ても大いに参考になると思う。太陽光発電や水環境などの面で参考にできないからさらに 研究を深めたい。さらに市民の健康度を挙げ、シニア世代の活力をたかめていくために も、現役員世代からの取り組みを浸透させていかなければいけない。本市においては、検 診の受診率や特手保健指導の受診率は十分ではないと感じている。若年世代が健康づくり に関心を持てるような施策を提案できるよう、データの解析も行っていきたい。そのため にもオープンデータの積極的な活用の推進も併せて提案していきたいと思う。

調查研究·研修活動実績報告書

令和6年12月2日

| | 調査研究・研修店動美績報告書 | 5年12月2日 |
|--------------------|---|---------|
| 会 派 名 又 は 議 員 名 | 未 来 会派代表者印 | |
| 視察年月日 | 令和 6 年 10 月 17 日(木) ~ 18 日(金) | |
| 時間 | 下記のとおり | |
| 参加者氏名 | 近藤 浩 | |
| 場所(調査先) | 第86回全国都市問題会議・アクリエひめじ(姫路市) | |
| 調査・研修先説明者 | 下記のとおり | |
| 目的・内容 | ■第1日目 10月17日(木) 9:30~ 開会式 9:50~ 基調講演「生命を捉えなおす・動的平衡の視点から」 生物学者・青山学院大学教授 福岡 伸一 氏 11:00~ 主報告「市民のLIFE(命・くらし・一生)を守り支える如づくりとまちづくり」 兵庫県姫路市長 清元 秀泰 氏 12:00~ (昼食) 13:10~ 一般報告①「生き物から学ぶ健康なまちづくり」 筑波大学システム情報系教授 谷口 守 氏 14:30~ 一般報告②「都市そのものを健康にするまちづくり」 千葉県流山市長 井崎 義治 氏 15:30~ 一般報告③「IT/AI の健康分野への適用例」 兵庫県立大学副学長 畑 豊 氏 16:30 (終了) ■第2日目 10月18日(金) 9:30~ パネルディスカッション コーディネーター 中央大学法学部教授 宮本 太郎「健康づくりによるまちづくり」 パネリスト ①高岡病院児童精神科医 三木 崇弘 氏 「心理社会面から見た子どもの健康」 ②NPO法人日本栄養パネット理事長 奥村 圭子 氏 「食を切り口とした 1 人 1 人の望む暮らしを支援で トロール事業」 ③長野県茅野市長 今井 敦 氏 「未来型ゆいで紡ぐ健康高原都市・茅野の構築」 ④大阪府泉大津市長 南出 賢一 氏 「未病予防対策先進都市をめざした官民連携・市民権 づくり」 11:50~ 閉会式 | 氏 |

【成果・所感】下記のとおり視察及び主な受講所感を記載する。

●主報告「市民の LIFE (命・くらし・一生) を守り支える姫路の健康づくりと まちづくり」

主報告では、姫路市の清本市長から、姫路市がなぜ健康づくりに注力しているのか、姫路市の現状と課題を踏まえて講演いただいた。

姫路市は、市民のLIFE(命・くらし・一生)を守り支えることを市政の基本方針とし市民の健康増進に向けた施策を積極的に展開しているとのことであり、取組みとしては、①軽度認知障害等の予防支援 ②生活習慣の改善並びに各種疾病の早期発見及び重症化予防 ③公共空間の利活用、歩行者利便増進道路「ほこみち」 ④大手門通りのイルミネーション ⑤マイナンバーカードを活用した救急業務の迅速化・円滑化 ⑥ひめじポイントを活用した健康づくり ⑦子どもの未来健康支援センター「みらいえ」の開設 ⑧子育で情報の発信 などである。講師からは「まちに活力を生み、明るい未来を切り開いていくための原動力は「人」であり、健康は人づくりの根幹をなすもので、市民の健康づくりを促進するためには市民の健康状態を把握し改善・自立促すだけでなく、市民自らが健康増進に資する活動に積極的に参加するとともに日々の生活を送る中で自然と健康になれるような社会環境を構築することが重要である」との話は、当然ながら桑名市にも当てはまるので、今後の健康施策を考える際の参考としたい。

●一般報告②「都市そのものを健康にするまちづくり」

一般報告②では、千葉県流山市の井崎市長から、「健康」を考慮した政策について講演いただいた。流山市では、平成19年の健康都市宣言をはじめ、流山市健康都市プログラムの策定し健康に関する事業を5つの分野(①子育て環境の充実と長寿社会対応のまちづくり ②緑の回復・保全と安心安全のまちづくり ③地域の豊かな文化とスポーツを楽しめるまちづくり ④心と体を健やかに育むまちづくり ⑤安全で健やかな食生活を楽しめるまちづくり)に分けて健康都市施策を多岐にわたり展開しているとの事であった。その中から、今回は、②の分野に関連する「グリーンチェーン戦略及び認定制度」についてお話を伺うことができた。

「グリーンチェーン戦略及び認定制度」については、開発や区画整理事業で失われていく緑を少しでも回復できないかという市長の想いからできたもので、認定を受けた住宅等は金融機関から優遇金利で資金を借りられるというもの。また、認定物件は景観価値や環境価値を高めることも明らかにされている。この取組みによる緑豊かな安らぎを感じるまちづくりは、市民にとっても来訪する市外の方にとってもストレスを軽減しリフレッシュすることができる点は、住宅開発等が進む桑名市にもいえるのでではないかと考えるので、大いに今後の参考にしたい。

●パネルディスカッション 「健康づくりによるまちづくり」

ここでは、中央大学法学部宮本太郎教授、高岡病院児童精神科三木崇弘医師、NPO法人日本栄養パトネット奥村圭子理事長、長野県茅野市今井敦市長、大阪府泉大津南出賢一市長の5名により、それぞれが考える健康づくりについて発表の後、それに対するディスカッションが行われた。それぞれの事例紹介は、感銘できるものばかりであったが、その中でも特に大阪府泉大津市の取組みは非常に参考になった。阪府泉大津市の「アビリティタウン構想」や未病予防対策先進都市をめざすための「泉大津健康推進条例」の制定により展開されている「健康状態の見える化」「学びの場の充実」「食育の推進」「多様な選択肢の提供」は桑名市の健康づくりのまちづくりに生かせるのではないかと思うので、今後の議会の中で提案していきたい。

成果 • 所感

氏名 水谷 憲治

| F-1 F-1- | 2024年 10月 17日 (木) ~ 2024年 10月 18日 (金) | | | | |
|-----------|--|--|--|--|--|
| 日時 | 別紙のとおり | | | | |
| 777 (6 6 | 第86回 全国都市問題会議 | | | | |
| 場所等 | 兵庫県 姫路市 アクリエひめじ (姫路市文化コンベンションセンター) | | | | |
| | | | | | |
| | 健康づくりとまちづくり ~市民の一生に寄り添う都市政策~ | | | | |
| 目的・内容 | 地方自治体における諸問題研究とその実績の講演を拝聴いたしました。 | | | | |
| ○基調講演とし | て、青山学院大学教授『福岡伸一』先生の生命を考え直す(動的平衡の視点から)を | | | | |
| はじめ、姫路市 | 5長『清元秀泰』氏他の講演・報告を拝聴した。 | | | | |
| 自治体、地域、 | そしてその特性により問題点や取り組むべき施策(事業)は区々であるが、総じて | | | | |
| 各講師の皆さん | が、人口減少・少子高齢化の急速な進行に伴う我が国の社会保障制度が中負担・中福 | | | | |
| 祉から高負担・ | 高福祉にシフトし住民にとても自治体にとっても負担増が懸念され、行政による健康 | | | | |
| づくり支援が誤 | 課題となっていることだった。 | | | | |
| これまでの『仮 | 津康づくり政策』を振り返り、自治体としてどの様に貢献できるのか? | | | | |
| 今後の課題と力 | 7策をどう展開していくのか? | | | | |
| 新たな時代に向 | 可け『健康づくりとまちづくり』を考え議論、実施していく事が大切であると感じた。 | | | | |
| ○医学の進歩や | P社会保障制度の進展による平均寿命の延伸は喜ばしいことではあるが、重要なのは | | | | |
| 健康寿命の延伸 | 申である為、それらに対する行政・自治体による取り組みが大きなカギである。 | | | | |
| インフラの整備 | インフラの整備や財政面に重きを置く昨今の行政運営も大事であるが、健康を維持し社会と繋がる | | | | |
| 事は、地域活動 | かや就労等による地域経済の活性化が期待できると思う。 | | | | |
| ○行政主体だけ | けではなく、市民による主体的な介護予防も大切で、地域による活動を促進し、行政が | | | | |
| 支援することで | で活発となり、延いては未来を担う子ども達の健やかな成長にも貢献できる。 | | | | |
| 【総論】二日間 | 引を通じ様々な事例を拝聴し、参考にしながら今後の桑名市の健康的発展に向け、 | | | | |
| 行政と共に表 | 考えて行かなければならないと、改めて感じた。 | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |

視察報告書

議員名: 藤本 直子

1. 視察先 : 姬路市

2. 視察日時:令和6年10月17日(木)~10月18日(金)

3. 視察事項:全国都市問題会議

4. 視察を通しての考察・参考となった事例・感想等

【全国都市問題会議】

テーマ 市民の一生に寄り添う都市政策

健康づくり政策に対する自治会の在り方を聞くことができました。

- ・感染症の脅威や少子高齢化への対応、そして市民の健康づくりの重要性が高まっている。
- ・これからの健康づくりの課題としては単なる健康寿命の延伸だけではなく、若者の居住実態や労働環境など「人生100年時代」を念頭においた健康づくり、また市民一人ひとりの健康意識の醸成もカギとなってくる。
- ・地域の実情を踏まえた独自性のある健康づくりへの政策への着手が必要である。
- ・生命は「エンドロピー増大」の法則に抗っている。人間は食べた物を絶えず分解し、入れ替えている。生命体は作ることより壊すことを優先している。自らを積極的に壊しつづけることをによって系内にたまるエントロピーを捨て続けまた作り直すことによってバランスを保っている。これを動的平衡という。建築物も同じで老朽化してから建て直すのではなくて進化しながら建て直していくほうがいいと思いました。

人口減少が進む中で健康なまちづくりを進めるには、現在当たり前のように考えられている 競争して儲けることが正しいという考え方から離れる必要があり、地方ごとの競争を促進する のではなく、周囲と強調しながら都市構造の体質改善をはかっていくことそのことが現在の 各市町に求められている健康まちづくりの本質だと思いました。

2日目のパネルディスカッションでは5名の方々が健康によるまちづくりについて各分野の専門的知見から意見を交わされていました。

桑名市でも市民の多元的な Well-being を支える環境づくりが必要と感じました。

調査研究・研修活動実績報告書

R6年 11月 30日

| | R6年 11月 30日 | | | | | |
|-----------|---|--|--|--|--|--|
| 会 派 名 | 未来会派代表者印 | | | | | |
| 年 月 日 | 2024年10月17日 ~ 2024年10月18日 | | | | | |
| 時間 | 8時 ~ 21時 | | | | | |
| 参加者氏名 | 伊藤 知美 | | | | | |
| 場所 | ①アクリエひめじ(姫路市) | | | | | |
| 調査・研究先説明者 | 基調講演:福岡伸一(青山学院大学教授) 主報告:清元秀泰(姫路市長) 報告:谷口 守、井崎義治、畑 豊 パネルディスカッション:宮本太郎、三木崇弘、奥村圭子、今井 敦、南出賢一 | | | | | |
| | 全国都市問題会議 「健康づくりとまちづくり~市民の一生に寄り添う都市政策~」 住民の健康づくり政策の今までと自治体が果たすべき役割、今後どのように展開されるべきかを論点にしたものであり、自治体が政策策定時に認識する課題やハードルについて情報や苦労を共有しながら政策策定のためのノウハウに触れる機会となることを期待して開催された。 | | | | | |
| 目的・内容 | 基調講演 > 「生命を捉えなおすー動的平衡の視点からー」 生命体の「エントロピー増大の法則」はまちづくりにも言える事。自らを積極的に 壊し続けることによってエントロピーを捨て、作り直すことでバランスを保つこと ができる。というものだった。 | | | | | |
| | < 報告 > 人生100年時代の到来を見据え、市民の「LIFE」(命・くらし・一生)を守り支えることを市政の基本方針としている姫路市の報告があった。 具体的には、市民による主体的な介護予防、ウォーカブルなまちづくり、ICTを活用したまちづくり、未来を担う子どもの健やかな成長支援(思春期保健・母子保健の包括的な支援拠点「みらいえ」の開設や子育て応援アプリ「ひめっこ手帳」の活用でライフステージに応じた切れ目のない健康支援と、子育て情報の発信強化に取り組んでいるとの事だった。 | | | | | |
| | また、筑波大学システム情報系教授谷口さんからは、「生き物から学ぶ健康なま ちづくり」として都市を生命体としてどのように模倣できるかというバイオミメティ | | | | | |

クスのお話と各市町が競争ではなく協調して都市構造の体質改善を図ることが大切 とのお話があった。

他には、流山市長の井崎さんから、グリーンチェーン制度と認定制度についてお話いだたいた。流山市は「都市そのものを健康に」するため、「すべての視点に健康視点を」基軸とした政策立案と推進を続けていくことで市民のウェルビーイングを実現していきたいとのことだった。

兵庫県立大学副学長の畑氏からは、IT/AIの健康分野への適用例についてお話いただいた。

泉大津市の南出市長からは、健康なまちづくりのお話を伺うことができた。

< パネルディスカッション >

中央大学法学部教授の宮本太郎先生のコーディネートによりパネリストの方々の議論 が展開された。

健康なまちづくり、健康な人づくりに関して、様々な角度からの施策の例を聞けて 大変有意義な会であった。

特に泉大津の南出市長のお話には引き込まれた。特にオーガニック給食のお話は 大変興味深く一番共感できるものであった。

桑名市でも取り入れることができたら、今以上に移住したいと思っていただける街に なるのではないかと思った。

所感・感想

支払伝票

| 会 派 名 又は議員名 | 未来 | 会派代表者 又は議員印 | | | |
|----------------|---------------------|-----------------------|-------------|--|--|
| 会 計 年 度 | 令和 6 年度 | 支払番号 | 5. | | |
| 支 払 項 目 | 調査研究費 | | | | |
| 検収年月日 | 令 | 和6年10月21日 | | | |
| 支払年月日 | 令 | 和6年10月21日 | | | |
| 支 払 金 額 | 4, 270 円 | | | | |
| 支 払 先 | セブンイレブン他 | | | | |
| 使 途 内 容 | 行政視察(カインズ桑名流 JC) | <mark>通センター、</mark> し | JS 4, 270 円 | | |
| 備考 | ・手土産代 (2か所) 4, 270円 | | | | |

[※]領収書及び内容を証する書類を裏面貼付するか添付してください。

[※]備考欄には按分根拠等、支払の内容説明が必要な場合記入してください。

領収書等貼付用紙

| | | 例(人自 寸) | 4H 1 3 \ 13 \ 18 \ 1 | | Ne · |
|---|--|---------|---------------------------------------|--|---------|
| 整理番号 | / | | | | |
| 去山利日 | 也調査研究費 | □研修費 | □会議費 | □広報・広聴費 | □資料作成費 |
| 支出科目 | □資料購入費 | □人件費 | □事務費 | □要請・陳情費 | |
| C. | | | | | 8 |
| ハートイン | "フーイレブ"フ J R姫路駅北口店 駅前町188-1 | | | くりから 風流 せん たかいす | (%2 |
| 事業者登録番 | 9-286-8272 レシ゛#2 号T6140001055008 日(金) 14:58 青141 | | 桑名i TEL·FA | 市相川町51番地 X <0594>21-5636 4-10-21 16:08 | U 20 C |
| | 収審 | | 202. | 000005 | |
| 〇白塩味まん | | | 部門 09 内税対象 内税 現金 | 8.0% ¥222 | |
| (税率 8%対 (内消費税等 お 預 り お 数 お買上明細は [*]マークは東 〇は当店独自 | 8%) | 8 | 収入印紙 生地づくりから 風流 せんずべて手造り 風流 せん | 2024年10月21日 論 収 多なするな。かな、ま 半3,0 (但し 正に領収致し | |
| | | | 桑名市相川町51番 川い FAX(950年) 印刷高を内側に抗 | | |
| 領 収 書 等 添付合計金額 | | 4,290 | ₩ ₩ | 一連NO00005 領収No000762 領収No000762 行788- 提税等 | (170-円) |

調査研究 • 研修活動実績報告書

令和7年3月10日

| | 调查研先。研修店期 美顏 報 音音 |
|-----------|---|
| 会派名又は議員名 | 未 来 会派代表者印 又 は 議 員 印 近藤 浩 近藤 浩 |
| 視察年月日 | 令和 6 年 10 月 21 日(月) ・ 22 日(火) |
| 時 間 | 下記のとおり |
| 参加者氏名 | 近藤浩 |
| 場所(調査先) | 下記のとおり |
| 調查·研修先説明者 | 下記のとおり |
| 目 的 ・ 内 容 | 下記の工場について、工場内の見学、事業の内容、桑名市に進出した理由などを伺うために訪問した。 ■10月21日(月) 株式会社カインズ桑名流通センター ■10月22日(火) ユナイテッド・セミコンダクター・ジャパン株式会社(USJC) |
| 成果・所感 | ■10月21日(月) 株式会社カインズ桑名流通センター 株式会社カインズ桑名流通センターでは、西日本への店舗拡大や流通の基地として、また交通の便が良く、津波・浸水等の心配の少ない等、桑名市に大きな魅力を感じて桑名市に立地いただいたとのお話を伺いました。また、同センターでは、桑名市をはじめ近隣の市町から常時300人程の方々が勤務されており、市の雇用拡大にも貢献いただいています。昨年8月には、桑名市との間で締結された包括連携協定により、災害が発生した際には、全国から届いた支援物資の備蓄や避難所としてご協力いただけるとの事で、大変心強く、協定締結に感謝したいと思います。 見学した同センターは、地上4階建てで延べ床面積は約29,000坪を誇ります。構内作業は、荷物の保管や店別仕分け、搬送作業などが自動化され省人化が図られています。また、LED照明や太陽光発電設備を導入するなど環境に配慮された流通センターとなっていました。このような最新式の流通センターの見学を通して立地企業の素晴らしさを知ることができました。 ■10月22日(火) ユナイテッド・セミコンダクター・ジャパン株式会社(USJC) 現在世界的に注目されている半導体産業において更なる躍進が期待され、また、その技術力で注目されているUSJC株式会社三重工場を訪問いたしました。同工場も交通面や災害リスクの少なさ、製造には欠かせない豊富水量 |

など、桑名市の条件の良さをお認めいただき立地していただいたとの事でした。同社は、1984年(昭和59年)に富士通三重工場として開所され、以降40年にわたり日本の半導体産業の成長に貢献されてきました。現在、同工場では、「桑名発の半導体」を標語としてあらゆる製品で必要不可欠な半導体が製造されています。

最新の技術の粋を集めた工場内は、製造過程すべてがオートメーション化されています。耐震性能も完備されていて有事の際も、その工程を止めることなく安定した生産・製品供給に努められています。約1000名の従業員の皆さんは、桑名市内やその近郊の方々で、同社も市の雇用確保に大変ご協力いただいています。また、桑名市とは持続可能な社会の実現に向けた包括連携協定を締結いただき、桑名市とともに環境にやさしいスマート社会の実現に貢献いただいています。

工場内は、一同初めて目にする設備ばかりで、今まで知らなかった最新の半導体製造の世界に目を向けることができる貴重な体験となりました。

氏名 水谷 憲治

| | 八名 小台 恩伯 |
|------------|--|
| 日 時 | ① 2024年 10月 21日 (月)) |
| 日 時 | ② 2024年 10月 22日 (火) |
| 工工校女 | ① 株式会社カインズ 流通センター |
| 研修名 | ② USJC株式会社 三重工場 |
| 場所等 | |
| | 事業内容、来桑理由等を学ぶ為。 |
| 目的・内容 | |
| ① 西日本エリ | アへの店舗拡大や流通基地として桑名市にセンターを設置して頂いた。 |
| 我が桑名市に | は、交通の便が良く、津波や浸水の恐れが少ない等の利点から立地(設置) するに |
| あたりお選び | び頂いたとの事。市内をはじめ近隣市町から多くの方が勤務されており、市の雇用 |
| 拡大にも御真 | 貢献頂いている。また、災害発生時の避難や支援物資備蓄等の包括連携協定も結んで |
| 頂いており約 | |
| 地上4階建一 | て、延べ床面積 29,000 坪のセンターでは保管・仕分け・搬送準備等オートメーショ |
| ン化され少。 | 人化が図られている。その他、環境への配慮もなされている素晴らしいセンターで |
| あった。 | |
| ② 豊富な水資 | F源、交通面の良さや災害における危険性の低さから、桑名市を選んで頂いた。 |
| 現在『桑名》 | 経の半導体』を標語に現代社会では不可欠な半導体を製造されている。 |
| 工場内すべて | て自動化されており、いかなる事態においても、その工程をストップさせる事なく |
| 安定した生産 | 室に努められている。こちらも先社同様桑名市内はもとより近隣市町から多くの |
| | マを雇用されており、雇用確保に貢献して頂いている。 |
| | D粋を集められた工場内において製造させた製品が世界中に広がり、桑名が世界に |
| その名を知り | らしめることが出来れば、自ずと市が発展していくと感じた。 |
| | |
| | |
| | |
| 両社とも、君 | |
| 今後も両社の | D発展に期待する。 |
| | Y |
| | |
| | |
| | |
| | |
| | 79 |
| | |
| | |
| | |

調査研究・研修活動実績報告書

R7年 3月12日

| | R7年 3月12日 | | | | | |
|-----------|--|--|--|--|--|--|
| 会 派 名 | 未来会派代表者印 | | | | | |
| 年月日 | 2024年10月21日・22日 | | | | | |
| 時間 | 下記の通り | | | | | |
| 参加者氏名 | 伊藤 知美 | | | | | |
| 場所 | 下記の通り | | | | | |
| 調査・研究先説明者 | 下記の通り | | | | | |
| 目的・内容 | 下記の工場について、工場内の見学・事業の内容・桑名市に進出した理由などを 伺うために訪問した。 ○10月21日(月) 13:30~15:30 株式会社カインズ桑名流通センター ○10月22日(火)10:00~12:00 ユナイテッド・セミコンダクター・ジャパン株式会社(USJC) | | | | | |
| 成果・所感 | ○どちらの会社も桑名に立地していただいた理由が、交通面や災害リスクの少なさにあるとのことでした。USJCにおいては、豊富な水量も条件の一つだったようです。また、桑名市とその近郊の市町の方々の雇用の確保・拡大にも貢献いただいている事が分かりました。両社とも桑名市と包括連携協定を結んでいただいており、カインズにおいては、災害時に全国から届いた支援物資の備蓄や避難所として御協力をいただける事、USJCにおいては、環境にやさしいスマート社会の実現に貢献をいただいていることが分かりました。 ○カインズにおいては、商品の仕分けや搬送作業などが自動化されていたり、LED照明や太陽光発電設備などが導入され環境に配慮しただいていました。また、USJCでも製造過程がすべてオートメーション化され耐震性能も完備されており、立地企業の素晴らしさや、最新の半導体製造の世界に触れることができ感動しました。 | | | | | |

調査研究·研修活動実績報告書

R7年 3 月 11 日

| | | | K1 + 3 /1 11 日 | | | |
|--------------|---|--|------------------|--|--|--|
| 会派名 又は議員名 | 未来 | 会派代表者印 又は議員印 | 藤本 直子 | | | |
| 年月日 | R6年 10月 21日 | (月) ~~ R | 6年 10月 22日 (火) | | | |
| 時間 | 下記の通り | 下記の通り | | | | |
| 参加者氏名 | 藤本 直子 | 藤本 直子 | | | | |
| 場所(調査先) | 下記の通り | | | | | |
| 調査・研修先説明者 | 下記の通り | | | | | |
| | | 下記の工場について工場内の見学、事業内容、桑名市への進出理由等をお聞きする為に訪問した。 | | | | |
| 目的・内容 | インズ桑名物流センター ・セミコンダクター・ジャパン株式会社 | | | | | |
| 成果・所感 | ・10/21 カインズ桑名物流センター 4階立て 2万坪の会社は環境にも配慮されており、屋上に設置された 太陽光パネルにより施設で使用する電気の年間平均の55%を調達しています。また働く環境にも配慮されており、従業員がゆっくりくつろげる休憩室になっていました。桑名に拠点を設けることで中部・西日本エリアの店舗等に荷物を輸送する時間がへり、ドライバーの負担も減ったそうです。桑名市とも包括連携協定が結ばれており、災害時には物資の供給拠点、車中泊の場所の提供施設にもなるということで大変心強く思いました。最適かつ安心安全な物流インフラがあることは持続可能な社会の発展には欠かすことができないと感じました。・10/22 ユナイテッドセミコンダクター・ジャパン USJCは台湾にあるUMCの一員であり世界第3位の売り上げだそうです。また世界に先駆けて導入した免震構造の建屋や2系統の幹線給電や非常用発電など先進の災害リスク対策が講じられていました。さらにカーボンニュートラルに向けた取り組みも行われており、安心安全な工場であると感じました。工場も機械が天井を走り回り、人が触れることがなく半導体が作られていることに驚きました。こちらも桑名市と持続可能な社会の実現に向けた包括連携協定が結ばれておりこれからも様々な取り組みが進められることを期待しています。半導体はスマホ、家電、自動車の基盤としてなくてはならない物であり、桑名で製造された半導体チップが使われていることは誇りです。 | | | | | |

支払伝票

| 会 派 名 又は議員名 | 未来 会派代表者 又は議員印 | | | |
|----------------|---|--|--|--|
| 会 計 年 度 | 令和 6 年度 支払番号 | | | |
| 支払項目 | 調査研究費 | | | |
| 検収年月日 | 令和7年2月7日 | | | |
| 支払年月日 | 令和7年2月7日 | | | |
| 支 払 金 額 | 146, 520 円 | | | |
| 支 払 先 | JR他 | | | |
| 使 途 内 容 | 行政視察(相生市、三木市、神戸人と防災 未来センター) | | | |
| 備 考 | ・交通費 79,520円 ・宿泊代 51,200円 ・夕食代 8,000円 ・施設入館料 1,800円 ・手土産代(2か所) 6,000円 | | | |

[※]領収書及び内容を証する書類を裏面貼付するか添付してください。

[※]備考欄には按分根拠等、支払の内容説明が必要な場合記入してください。

| 整理番号 | | | | , | |
|---------------------------------------|---|------|-----------------------|--|---|
| # | 世調査研究費 | □研修費 | □会議費 | □広報・広聴費 | □資料作成費 |
| 支出科目 | □資料購入費 | □人件費 | □事務費 | □要請・陳情費 | |
| 駅-No 51308070 領 金額 但し、乗車券類とし | 領収書-No 34 窓口-No 1 収 書 キ73,280円 「消費税等込み・10%」 | | 取扱 取扱 | 60728 | 20° 26° 16° 16° 16° 16° 16° 16° 16° 16° 16° 1 |
| | 取しました 2025年 2月 3日 東海旅客鉄道株式会社 録番号: T3180001031569 でありがとうございます 印紙税申告納 付につき名古屋中村 税務署承認済 | | 取扱日時 20 取扱売場 神 | 收書 25/02/07 08:10 戸三宮 1 0 2 | |
| 桑名駅 現金出納 | 社員 | | 取引内容 普 支払方法 現 伝票番号 96 | 画券購入 金(2,490円) 0727 2,490円 に保管して下さい ごさいます | 3KP. |

領収書等 添付合計金額 76,600

円

(内、政務活動費充当額

76,000 H)

領収書等貼付用紙

| 整理番号 | ./ | | | 3 | |
|-------------------|--|---|-----------------------|--------------------------|--|
| ئىر ئۇمىرىي | 問查研究費 | □研修費 | □会議費 | □広報・広聴費 | □資料作局 |
| 支出科目 | □資料購入費 | □人件費 | □事務費 | □要請・陳情費 | |
| Nº 0 7 | ~~~~~~~ 3025 | nananas Arr | J | プロナ年十月 | 7 B |
| \$ | | 領川 | 义 書 | | 3 |
| 桑龙 | 市餐館非 | 殿 | | 収 ス | |
| \$ 9. | 金額 | 910- | | 印和 | |
| | 但し〇(軽減税率) | | | | |
| | 上記金 | 額正に受領す | 致しました | | |
| 内 訳 8 % (利 | 说込·税抜)金額 消費稅額 | | | 5バス株式会社 T614000105928 | 9 |
| | 送込・税抜)金額 消費税額 / / / / / / / / / / / / / / / / / / / | | | 税率10% | |
| | / | | チャージ、デオ | ポジットは 不課税 | |
| 2 money | | A SOLD AND A | | | and the same of th |
| | Alaphan and the same of the sa | control distance to the second | and the second second | | |
| . \ | N 6 | 領収 | 証 | 2025年02月 | 07日(金) |
| 秦龙中; | 经和抹樣 | | | 100 4-4 | 1 2000 |
| ↓ ▶ ₹≒ | 観覧料として、 | 上記の金額正に | ¥1,800 領収いたしまし | | 1,800円 163円 |
| | ネテセンター l法人ひょうご震災記念 | 念21世紀研究 | 機構 | 担当印 | |
| 44 1 | 央区脇浜海岸通り1- | F_2 登録番号 | : T2140005005160 | | |
| 神戸市中 Tel(078)2 | | | | 刷面を内側に折って保管に | 置います。 |

領 収 書 等 添付合計金額

1720 円 (内、政務活動費充当額

4720 H)

領収書等貼付用紙

| 整理番号 | / | | <u> </u> | | |
|--|--|--|---|--|--|
| 士山科口 | □調査研究費 | □研修費 | □会議費 | □広報・広聴費 | □資料作成費 |
| 支出科目 | □資料購入費 | □人件費 | □事務費 | □要請・陳情費 | |
| | | | | | H |
| الأطلبطيامة برسدارات بقيدان يشديها يودين | The state of the s | The state of the s | tion the state of | | The second secon |
| | <i>7</i> ₂ , | 8市溪会 | | | |
| λ Σ .]- | | | S | | |
| 領收 | 化証 /8 | N NE | * | 様 No | |
| | 金額 | 4 | | | |
| | | 95 | 120 | 0 | |
| 内 訳 | | | | | |
| 現 金 小切手 | | 上7年 2月 | 计日 上記 | 正に領収いたしました | |
| 手 形 | ט / | | | N. A. E | |
| | | ーラック | | | Control of the Contro |
| 消費税額等(%) | | 11-0074 三 票 原 合旅行業 磅·以 | | | |
| 消費税額等(%) | | | 以西国省 小 | PAGE 1 | 438 |
| | | 録番号 | | 40 | GR1819 |
| | | reference and | | <u> </u> | |
| | | | | | X- Alkoral |
| | | | | | |
| | 4 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 | 0 8 0 *6, 000 | 000 | 000 5 | |
| | — m | | ¥6,000 ¥6,000 ¥414) | 0000 0000 ¥0 用商品 | |
| | 7 = 1 | 3 - 8 E (2K) | | ¥6,000 ¥6,000 ¥0 ¥0 数成税率(%)適用商品 10001 担当者01 : T8810659502569 | N ₁ + |
| | 4377 ± | 4)2 | 1 | | |
| | - 4 5 5 | · · · · · · · · · · · · · · · · · · · | % % | 3 2 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 | |
| | | (O E 2025) | 10 8% | 十 記 記 記 記 記 記 記 記 記 記 記 記 記 記 記 記 記 記 記 | |
| | | | Znt | + A A A + + | 1 |
| | 400 | 領収書 | 77/2 | THE TOTAL | 様 |
| | | | ¥6, | 〇〇〇一 税抜 | 額 ¥5,556- 税等 ¥444- |
| | : | (旦 | | e. | |
| | | | 502月05日 . | 上記正に領収致しました | 収え |
| | 8 | 2/2 | 40 | | 0 420E |
| | | 3.11 | 外之分 | FA 0594)2 | 2-4395 |
| | | 一手ূ | 名市相川町16 | 事業者No:T8810 | 659502569 に折って保管して |
| | | 二里呆梁 | ումուդը չկան և ը | ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ | に対して休官して |
| 収書等 | | 67200 | 円(内、) | 政務活動費充当額 | 7200 A) |
| 付合計金額 | \ | 0/6 | | | 15 |

請求書

請求日 令和 7年 1月 28日

桑名市議会

会派 未来___ 様

この度は、弊社をご利用頂き誠に有難うございます。 下記の通りご請求申し上げます。

ビーラックトラベル株式会社

三重県知事登録旅行業第3~348号

三重県桑名市南寺町63番地

TEL 0594-87-5139 FAX 0594-87-5139

担当者

ご請求金額

51,200

円(消費税込)

御利用日

令和 7年 2月 6日(木)

| 項目 | 数量 | 単価 | 金額 | 消費税 | 備考 |
|------|----|--------|--------|-----|----|
| ご宿泊代 | 4 | 12,800 | 51,200 | 0 | 別紙 |
| 企画費 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| 取扱費 | 0 | 0 | 0 | 0 | 込み |
| | | 0 | 0 | 0 | |
| 合計 | | | 51,200 | 0 | |

ご下命有難うございました。

振込の場合は下記口座までお振込み下さい。

銀行名

百五銀行

支店名

員弁支店

口座番号

普通預金

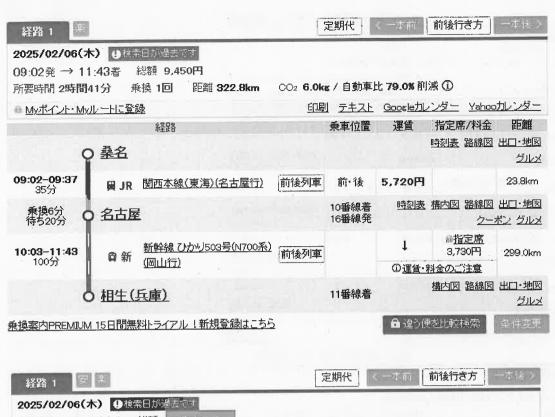
口座名義

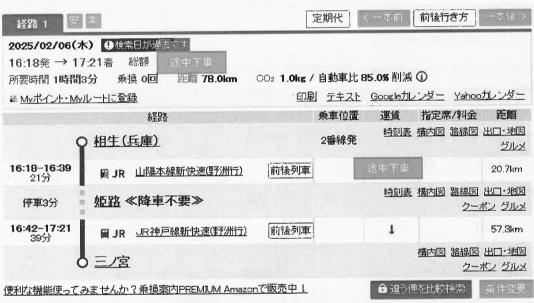
ビーラックトラベル株式会社

誠に恐れ入りますが、振込手数料はお客様でご負担いただきますようお願い申し上げます。

活動実績旅費明細書

令和 7年 2月 7日 会派代表者 会 派 名 未来 又は議員印 又は議員名 支払項目 調査研究費 近藤 浩 伊藤 知美 参加者氏名 水谷 憲治 藤本 直子 支払番号 相生市役所、三木市役所、人と防災未来センター 会計帳簿記入 場所(調査先) 2025/2/6-7 計算確認印 年月日 差 引 精 算 額 額 概 算 額 19,880 円 19,880 円 0 円 特急·急行券 路線 • 乗車駅名 時刻 キロ数 日当 宿泊 降車駅名 時刻 車賃 月 日 座指 普通 列車名 2 6 桑 JR 名 古 屋 名 10,230 3,730 名 古 屋 新幹線 相 生 三ノ宮 相 生 JR 神戸三ノ 2 ! 7 恵比須 830 阪急 呂 730 神姫バス 宮 恵比須 2/6車賃 新幹線 名 古 屋 4,360 新神戸 に含む (往復購 名古屋 JR 桑 名 入) 0 0 0 0 0 0 概 算 額 0 8,090 0 0 19,880 11,790 精 算 額 過不足の理由 備 考







| | | 氏名_ | 水谷 | 憲治 |
|-----------|--|-------------|-------|------|
| 日 時 | 2025年 2月 6日(木)~ 2月 7日(金) | | | |
| ☐ h4. | 別紙のとおり | | | |
| 工版力 | ① 相生市 企画総務課(6日) | | | |
| 研修名 | ② 三木市 縁結び課(7日) | | | |
| 場所等 | ③ 神戸市 人と未来防災センター (7日) | | | |
| 目的・内容 | ① 定住・子育て支援事業について | | | |
| 日的「內谷 | ② 『縁結び課』及び『みきで愛サポーター』の取組みに | ついて | | |
| ① 平成17年 | 財政SOS宣言を行い様々な施策で財政の健全化を図り、その | の一環と | こして『 | 子育て |
| 応援都市宣言』 | を行い、地域創生への取組みとして国に先駆け子育て・教育 | 下支援、 | 定住促进 | 進を進め |
| 概ねその目標を | を達成している兵庫県相生市に伺いました。次のステージとし | て地域 | 資源を | 舌用した |
| 交流人口の獲得 | 导や地域経済の活性化の為、新たな定住促進関連事業を『11 | の鍵』 | と銘打る | ち、市内 |
| 外へPRを展開 | 唱されています。今回はその『11 の鍵』についてお話をうか な | がいまし | た。 | |
| 6/11 は桑名市 | うでも行っており(国の施策の為)、残り5つは桑名にはない。 | モノでし | った。 | |
| その中でも幼稚 | 惟園預かり事業、放課後の希望者勉強(学び塾事業)は桑名市 | 言にも取 | り入れる | たら良い |
| 思いました。さ | また、市立幼稚園小学校中学校の給食費を公費で賄っており、 | 物価高 | の昨今、 | 、お金の |
| やりくりが大変 | 変だという事でした。 | | | |
| 相生市は、基幹 | 栓産業であった造船会社の業務縮小による関係人口の減少が問 | 題視さ | れている | たが、 |
| しかしながら | それに代わる企業等の誘致は、行われていない様である。 | | | |
| 桑名市の様に記 | 秀致する場所が無い上に、大都市と呼ばれる街とは遠からず近 | iからず | で、そ | もそも |
| 企業側からして | てみれば、興味を持つ土地ではないという事らしい。そういっ | った面か | らも財政 | 政を |
| 健全に保つこ | とは大変なことであり、市の職員の皆様はもとより、市民の皆 | 貸様の理 | 解が無い | ければ |
| 事業も進めてい | いく事は困難であり、そんな中でも何とか遣り繰りしておられ | いる 市長 | :をはじ≀ | め職員の |
| 皆様に敬服する | ろばかりである。 | | | |
| ②課ができてた | からのメンバー(課員)である、成瀬課長・肥田木係長から、 | お話を | ·伺った。 |) |
| 三木市も御 | 多聞に漏れず未婚率が高く、それ故出生率も下がっており、少 | >しでも | 歯止め | を掛け |
| る為に『縁結び | 『課』が増設された。年々利用者が増え順調に推移していると | : の事。 | 平成 13 | 年ころ |
| 一般市民(男性 | 生)からの要望が多くあり創設された。 | | | |
| 民間のアプリ | 等はメジャーであるが犯罪にも繋がるという事も多々あるが、 | 行政の | 行う本 | 事業は |
| 信頼性も高く知 | 安心安全という事で、一旦民間アプリ利用者もこちらに移って | こくる様 | だ。 | |
| 桑名でもこの | 第に市民お皆さん(サポーター)と共に作り上げる婚活事業が | ぶあって | も良い | のでは |
| | と。一番興味深かったのは、縁結び課では婚活事業だけではな | | | |
| や『インバウン | ノド戦略推進事業』『移住・定住促進事業』『ふるさと納税』『 | 空き家 | ベンク』 | など |
| | 人とのつながり、地域と地域の繋がり事業を一手に担当し広く | | _ | |
| に向け、様々な | な事業に取組んでおられる。まさに縦割り行政ではなく横の繋 | とがりで | 全庁一 | 丸となり |
| 市民の為日々月 | 尽力されている姿に感銘を受けた。 | | | |
| | | | | |

| · · | |
|--|---------|
| | |
| | |
| ③神戸市 人と未来防災センター (施設見学) | |
| 2度目の見学であったが、何度見ても『阪神大震災』の被害の甚大さ、その脅威に驚かる | される |
| ばかりである。常設展示内容は以前と変わらないが、特別展示、体験コーナー等、前回見 | 見学に |
| 見ることが出来なかった、体験できなかった事を今回経験でき有意義であった。 | |
| 今回も、被害を未然に防ぐとこは不可能であるが、最小限に抑えることは出来る、その為 | 多には |
| 何をするべきか、何をしておくべきか考えることが出来た。 | |
| 何年かに一度は、復讐の為、新たなる発見、気づきの為に訪れるべきである。 | |
| | |
| | |
| | |
| | |
| | |
| H. | |
| | |
| | |
| | |

調査研究・研修活動実績報告書

令和7年3月14日

| 会 派 名 | 会派代表者印 |
|-----------|----------------------------|
| 又は議員名 | 未来又は議員印 |
| 視察年月日 | 令和 7 年 2 月 6 日(木) ~ 7 日(金) |
| 時間 | 下記のとおり |
| 参加者氏名 | 近 藤 浩 |
| 場所(調査先) | 下記のとおり |
| 調査・研修先説明者 | 下記のとおり |

■第1日目 2月6日(木)

- ●視察時間 午後1時30分 ~ 午後3時30分
- O視 察 先 兵庫県相生市役所
- O相 手 方 三宅淳一企画総務部長、堤琢磨企画広報課主査
- 〇相生市の概要

相生市は、兵庫県の南西部の瀬戸内海に面した人口 3 万 1,000 人余の都市である。かつては造船業で栄え、現在は冬の味覚「相生かき」の産地として、また海の伝統文化「相生ペーロン」のまちとして知られる。一年を通じて瀬戸内の穏やかな気候に恵まれた災害の少ないまちである。

〇視察概要

視察した相生市は、平成23年4月に「子育て応援都市宣言」を行い、11の定住促進事業として「11の鍵」事業を展開している。具体的な事業名としては、①あつまれ新婚さん新生活応援金支給事業 ②住宅取得奨励金交付事業 ③妊活カップル応援事業 ④出産祝・出産子育て応援金支給事業 ⑤乳幼児等子ども医療費助成事業 ⑥子育て応援券交付事業 ⑦3歳児保育事業 ⑧市立幼稚園預かり事業 ⑨給食費無償化事業 ⑩相生っ子学び塾事業 ⑪ワンピース・イングリッシュ事業である。これらの事業の詳細や事業を実施するに至った経緯や背景などについて説明を受けた。

目的 • 内容

〇成果所感

桑名市同様、人口減少や少子高齢化が進捗しているため、上記事業を展開することで子育て世代をターゲットに定住促進を図っている。そのことで出生数の維持や社会増減数の減少幅が約半分になるなどの成果を出していることをお聞ききし、桑名市においても同様の事業を実施しているが、実施していない事業(上記事業中⑦⑧⑨⑩)もあることから、事業について更なる充実をする必要性を感じた。担当課に提案したいと思う。

■第2日目 2月7日(金)

- ●視察時間 午前10時 ~ 正午
- ○視察先 兵庫県三木市役所 縁結び課
- ○相 手 方 成瀬拓生縁結び課長、肥田木佳織同課係長
- ○三木市の概要

三木市は、兵庫県の南部に位置する人口7万3,500人余の豊かな自然に囲まれた都市である。かつては三木城を中心とした城下町として栄え、史跡も

点在している。約400年の伝統を誇る金物のまちとして有名で、のこぎり等の5品目は、国の伝統的工芸品に指定されている。また、酒米の最高峰「山田錦」の生産量が日本一。さらに三木市には西日本最多となる25のゴルフ場があり、ゴルフ銀座と呼ばれている。

○視察内容

視察した三木市も、前述の相生市と同様に人口減少が続いていて、ピーク時の8万8,000人余から1万5,000人もの減少となっている。また、出生率の低下や高齢化率の上昇も進んでいるとのことだった。そのような中、三木市では、縁結び事業や移住定住事業を展開するために「縁結び課」を設置。縁結び課では、①地方創生総合戦略事業 ②インバウンド戦略推進事業 ③縁結び事業 ④移住定住促進事業 ⑤ふるさと納税 ⑥空き家バンクの6つの事業を担っているとのことだった。

○成果所感

6つの事業のうち、今回の視察では、「縁結び事業」に絞ってお話を伺った。 実施している婚活事業は「みきで愛サポートセンター」が主体となって実施され、結婚相談や出会いの機会の設定、出会いイベントなどの情報提供を行っているとのこと。いわゆる公的な機関がこのような事業を実施することは信頼性もあり成婚率も高いとのお話を伺い、桑名市でも同種の事業を展開できないかと思った。特に、間を取り持つボランティア(いわゆる昔にいたおせっかいな高齢者のイメージ)がいるとのことで、成婚率も上がっているとお聞きし、そのような人材を公的機関(市)として育成していくことも実施できればと感じた。三木市の婚活支援事業等を担当課に情報提供したいと思う。

- ●視察時間 午後2時20分 ~ 午後4時
- 〇視 察 先 兵庫県神戸市
- ○施設概要

平成7年1月17日に発生した阪神淡路大震災では、6,400人を超える人命が失われるなど甚大な被害が発生した。「人と防災未来センター」は、この大震災の経験と教訓を継承し、防災減災に必要な情報を発信する施設である。館内では、展示資料や当時の映像などをもとに一人ひとりが災害に関する正しい知識を身に着ける事ができる施設となっている。

○成果所感

最初に大型シアターで発災当時の映像を見たが、地震破壊の凄まじさをリアルに感じることができた。また、震災時や震災直後の様子を感じることができる資料等も数多く展示されていて、30年前の出来事に驚愕するとともに、30年前、桑名市の自宅で感じた揺れと黒煙が上がる被災地の様子がテレビで流されていたことを思い出した。改めて、大震災の恐ろしさや悲惨さを知り、いかにして自身の身を守るのか、どう備えなければならないのかを考える機会となった。今回の訪問で感じたことや考えたことを今後の議員活動や議会の中で生かしていきたいと思う。

調查研究·研修活動実績報告書

R7年 3月12日

| | A CONTRACTOR OF THE PROPERTY O | | | |
|--|--|-------------------|--|--|
| 会 派 名 | 未来 | 会派代表者印 | | |
| 年 月 日 | 2025年2月6日 | ~ 2025年2月7日 | | |
| 時間 | 8時 ~ | ~ 21時 | | |
| 参加者氏名 | 伊藤 | 知美 | | |
| | ①相生市役所(兵庫県相生市) | | | |
| 場所 | ②三木市役所(兵庫県三木市) ③阪神・淡路大震災記念 人と防災未来センター(兵庫県神戸市中央区) | | | |
| , | | | | |
| 50 -t- TT -th 4-54 00 -tv | ①三宅 淳一(企画総務部長)・堤 琢磨 | (企画総務部主査) | | |
| 調査・研究先説明者 ②成瀬 拓生(縁結び課課長)・肥田木 佳織(縁結び課係長) | | 圭織(縁結び課係長) | | |
| | 3 | | | |
| | | | | |

①子育て応援都市宣言をされている相生市。「あいおいが暮らしやすい11の鍵」 の内容と、効果等を具体的にお聞きしたく訪問した。

平成18年の行財政健全化の取り組みにより、平成22年度の当初予算額の20% 削減に成功させた。そのような中で、人口減少を最課題として抽出された。

特に年少人口が喧嘩でも最下位、年少人口の減少率はマイナス62%は、将来の相生市の人口に大きく影響するとのことで、相生市の活力向上を目指し、「子育て応援都市宣言」を行い、子育て世代をターゲットに定住促進を図ることとしたとの事。 11の施策のうち、給食無料化と相生っ子学び塾事業というものが目を引いた。相生っ子学び事業は、国語・算数・英語を月3回程度学校の空き教室を利用し小学5・6年生を対象に、珠算を文化会館にて小学4~6年生を対象に実施しているとの事だった。

目的・内容

②三木市が縁結び課を設置した経緯や業務内容について伺った。

縁結びにかかわる事業をたくさん請け負っていることが分かった。地方創生総合戦略事業、インバウンド戦略推進事業、移住定住促進事業、ふるさと納税、空き家バンクを縁結び事業と一体的に進め「誇りを持って暮らせるまちみき」の実現を目指している。縁結び事業では、出会いサポーターの活躍が注目される活動の一つであった。このサポーターは昔ながらの仲人の役割となっており、結婚後離婚されるカップルはいないということであった。

③阪神・淡路大震災の経験と教訓を継承し、防災・減災の実現のために必要な情報を発信していただいておりました。館内の展示資料や当時の映像、震災体験者の話などをもとに、一人ひとりが災害に対する正しい知識を身に付けることができるようになっていました。

- ①給食無償化にはエネルギーがたくさんいるとは思いいますが、桑名でも模索できた らいいと思いました。
- ②昔ながらの仲人のようなサポーターの意義は大きいと思いました。桑名では、ペアーズがありますが、この制度も考えてもいいのかもしれないです。
- ③衝撃的な印象がありますが、後世に語り継ぎ、忘れないためにも、また、教訓として、来る災害に備えるためにもこの施設はとても意義あるものであると感じました。

成果・所感

支払伝票

| 会又 | 派は議員 | 名 名 | 未来 | 会派代表者 又は議員印 | |
|----|-------|-----|--|-----------------|--------------|
| 会 | 計年 | 度 | 令和 6 年度 | 支払番号 | 7. |
| 支 | 払項 | 目 | - | 調査研究費 | |
| 検 | 収 年 月 | Ħ | Ŷ. | 介和7年3月5日 | (in |
| 支 | 払 年 月 | Ē | ? | 7和7年3月5日 | |
| 支 | 払 金 | 額 | ± | 190, 960 |) 円 |
| 支 | 払 | 先 | | 桑名市長 | |
| 使 | 途内 | 容 | 令和6年度タブレット端ラ 分) | 卡通信料(年 月 | 間 190, 960 円 |
| 備 | | 考 | 1カ月あたりの通信料3,410円 【4月~11月】 3,410円×8カ月×5人=136,40 【12月~3月】 3,410円×4カ月×4人=54,560 【年間計】 136,400円+54,560円=190,960 ※年度途中での会派異動あり | 0円 円 | |

※領収書及び内容を証する書類を裏面貼付するか添付してください。

※備考欄には按分根拠等、支払の内容説明が必要な場合記入してください。

| | 領収書等貼付用紙 | * |
|----------|--|---|
| 整理番号 | 1 | |
| 支出科目 | | 広報・広聴費 □資料作成 要請・陳情費 |
| | | 4 2 |
| | 桑名市 24-205 登録番号 T500002024205 | |
| | 納入通知書兼領収書 | |
| | | |
| | · · · · · · · · · · · · · · · · · · · | 1.0 |
| 100 | - F11 0001 | |
| | 年 511-8601 住 所 三重県桑名市中央町2丁目37番地 | |
| | 正 // 一至水采山中个人则2.7 日の田起 | |
| 9 | 未来 近藤 浩 | # # # # # # # # # # # # # # # # # # # |
| | | |
| | 様 | |
| | 年 度 伝票番号 予算 会計 所属 | |
| | 6 0049209 - 001 0 1 30010 | |
| | 歌 項 目 節 1 議会費収入 | |
| | 21 4 3 細節 10 タブレット端末使用料 金額 190,960 円 | #** F T T T T T T T T T T T T T T T T T T |
| | 金額 190,960 円 内消費税 0 円 消費税 | - |
| | 納期限 令和7年3月31日 | _ |
| Y | 所 管 課 議会事務局 | |
| | 摘 令和6年度タブレット端末通信料(年間分) | |
| | 要 発行日 | _ |
| | polytrae and the second | |
| | 上記金額を納入してください。 桑名市長 空間 2017 - 1217 | |
| | | - |
| | 上記の金額を領収しました。 | |
| | 桑名市指定金融機関指定金融機関 | |
| | 桑名市指定代理金融機関 7.3.5 桑名市収納代理金融機関 | |
| h | 株式会社百五銀行桑名支店 | |
| 3 | ※領収日付印のないものは無効です。 | |
| | (納入者保管) 桑名市 24-205 | 7 |
| | | |
| | | |

領収書等 添付合計金額

190.960

(内、政務活動費充当額

190,960 P)